

“人”と“海”のふれあうまち

卒園おめでとう♪ 小学校でもがんばってね



3月27日、市立ひめど保育園で卒園式が行われ、5人が卒園しました。卒園児があとにしたひめど保育園は4月から姫戸ひかり保育園へパトンタッチしました。

主な内容

- 平成22年度施政方針 P 2～7
- 閉校式(牟田・樋合小) P 8～11
- まちのわだい P 12～15
- 健康ガイド P 16～17
- 市立病院だより P 18～19
- 生涯学習・図書館だより P 20～21
- ウェルカム市長室 P 22
- おしらせ P 23～31

「心豊かな」・「安心できる」「まちづくりをめぐって」



上天草市長 川端祐樹

上天草市は、合併致しまして6年が経過しました。これまで、市政の大きな混乱もなく行政の運営ができていますことは、議員各位をはじめ市民の皆さま方の格別なご支援のためものと、心より感謝申し上げます。

市長に就任し2年10カ月余りが経過しました。市政運営の基本構想として「再生と自立」を掲げ、財政危機を乗り越え、未来志向で豊かな自治体を目指し、山積する行政課題の解決に取り組みながら、市民生活の向上の実現のためひたむきに努力してまいります。昨年は戦後初の政権交代が実現し、

歴史的な、大きな節目の年となりました。このような中、新しい国づくりが始まり政治、行政のあり方の見直しが進められております。中でも自治体を重視した地域主権が掲げられ、今後国全体の活力を取り戻すための真の地方分権が確立され、地域主体となった行政が進められることに、大きな期待を寄せているところであります。

また、各種事業の見直しですが事業仕分けという形で実施されましたが、果たしてこれがどのように地方に影響してくるのか、これからの政府の方向付けを十分注視していかなければならないと思っております。

このような状況下の中、本市におきましても、「転換のとき」という認識のもと、「行政運営」から「地域経営」への意識改革を図り、職員一丸となつて持続的基礎体力を備えた自立型の地域社会を形成する取り組みにまい進してまいります。

事務の権限移譲を積極的に受け入れていくところであり、平成22年度におきましては漁港区域内の農林水産省所管の国有財産に関する事務を4月から、旅券の申請受付・交付等に関する事務を6月から行います。

これからは、人間本来の助け合いの社会、「平等」社会へと時代は変化していきます。議員各位をはじめ市民の皆さまと私も行政が、それぞれ主体性を持ち、お互いを尊重し、協力しあひながら、「心豊かな」・「安心できる」まちづくりを進めていきたいと思います。

■防犯・防災
安心、安全なまちづくりの取り組みとしましては、災害等の被害から身を守るため、「自助」・「共助」・「公助」の連携が十分機能するよう家庭や地域における防災意識の高揚に努めるとともに、防犯対策や交通事故防止におきましても、警察署をはじめ、関係団体と連携を密にして取り組んでまいります。

◆各部門の振興方針

総務企画部門

■権限委譲

地方分権が進展する中、本市としましては行政サービスを充実させるため



■人材育成

人材育成では、引き続き国、県および自治体への派遣研修を行うとともに、派遣研修後の職員を講師役とした内部研修体制の充実を図り、地方分権に的確に対応できる人材の育成に努めます。

また、昨年度に試行期間として実施してきました人事評価を本年度から本格実施とし、個々の職員の能力・資質の向上に努め、多様化する住民ニーズを的確に把握した行政運営が、効率的・効果的に推進できるよう積極的な人材育成を図ってまいります。

■まちづくり

九州新幹線鹿児島ルート全線開通まで約1年となりました。

この全線開通を契機とした地域振興を促進するため、市地域振興協議会では「交通アクセスの改善」、「移住・定住の促進」、「受け入れ態勢の充実」という観点から、早期の効果が期待される事業に集中的に取り組んでまいります。

「13地区のまちづくり運動支援事業」については、これまでに全地区において事業が実施されております。

今後とも、各地域において特色あるまちづくり活動の取り組みが行われる団体等に対しては、引き続き、積極的に支援してまいります。

■バス路線

地域公共交通対策では、本年4月からの上草高校の開校に伴い、遠方から通う生徒の通学手段を確保するた



め、教良木地区および赤崎地区を始点に、松島を經由して「さんぱー」を終点とした上天草高校行きの直通バスが新たに運行を開始します。

今議会から新たに議会中継システムが開始され、大矢野・松島庁舎、姫戸・龍ヶ岳統括支所の4カ所本議会の審議模様をライブ映像で配信されることとなりますが、将来はインターネット配信を行い、市民に対して市政情報を速やかに提供可能にするともに、地域間の情報格差の是正を図るためにも、情報通信環境の整備に向けた検討を進めてまいります。

市民生活部門

■市民窓口業務

市民窓口業務につきましては住民票・戸籍等の証明書の交付、市民税等各種の税や水道料金などの収納事務、交通安全の推進や相談事への対応などを通じて一層の住民サービスの向上を図り、迅速かつ親切・丁寧な事務処理により質の高いサービスの提供に取り組んでまいります。

新たに6月1日からは、旅券（パスポート）の申請受付・交付事務の権限移譲により市民窓口課で旅券の申請・旅券受領ができるようになります。

■男女共同参画社会の推進

男女共同参画社会の推進では、「つなぎあい・男女（共）」につくろうこころかようまち」を目指した男女共同参画社会を実現するために、今後も企業、



団体、市民の皆さまとの連携を図り進めてまいります。

■環境衛生業務
環境衛生業務では、豊かで快適な環境を保全するため、環境衛生対策や一般廃棄物の適正な処理対策を充実させ、循環型社会の形成によって地球温暖化の防止を推進し、良好な生活環境を確保するとともに、河川・海域など公共用水域の汚染防止に努めてまいります。

事業の推進にあたっては、行政区・各種団体等と連携を図り、不法投棄の監視や防止のための啓発を強化し、クリーン作戦などボランティア活動の拡充を図ってまいります。

■廃棄物の抑制

廃棄物の抑制対策では、ゴミの減量化対策と資源への転換が大変重要であり、減量化対策としては、レジ袋の無料配布中止等の取り組みを実施し、ゴミの減量化に努めます。

ゴミの資源化につきましても、市内全域で実施している分別収集への市民の理解と協力のための啓発をさらにいい、推進を強化してまいります。

一般廃棄物とし尿については、天草広域連合・上天草衛生施設組合および民間処理施設において、これまでと同様に適正な処理を行います。



■生活環境改善

生活環境改善対策では有用微生物群（EM）菌を活用した環境浄化に引き続き取り組んでまいります。

■地籍調査課の廃止・業務移管
地籍調査課では、地籍調査事業が完

が円滑に機能するよう環境整備を進めてまいります。

■地域福祉

地域福祉については、上天草市社会福祉協議会主体で「上天草市地域福祉活動計画」が策定されており、地域のさまざまな生活課題の解決に向けては、地域住民を主体に行政や社会福祉協議会などの協働による支え合いのまちづくり実現を目指します。併せて、自助・地域（近隣）との共助、公助を基本とした災害時要援護者避難支援計画の組織的な推進とともに、緊急通報システムの適正運用に努めてまいります。

経済振興部門

■経済振興

衰退している経済振興を図るため各産業別意見交換会（キックオフミーティング）を開催し、現場の諸問題を短期・長期別に効果的な戦略を直接施策に生かしてまいります。

■商工・海運業振興

商工業および海運業の振興では、昨今の不況により、需要が落ち込みデフレ傾向が強まっている状況の中で、市関係部課および商工会、海運業等の関係者で構成する経済振興戦略会議において経済振興戦略の策定を行い、迅速に施策へ反映実行していくこととしま

了することならびに土地行政の効率的な事務処理体制の構築を図るため、地籍調査課を廃止しその業務を税務課へ移管します。

地籍調査事業は、大矢野町湯島地区（面積で0.75K㎡、7字、2,030筆）の測量委託を実施し、平成24年度の完了に向けて取り組んでまいります。

健康福祉部門

■住民参加による健康づくり

少子・高齢化社会にあつて、すべての市民が健康で明るく生きがいにみちた健康長寿社会づくりが求められております。

このため、健康づくり推進室では「住民参加による健康づくり」を推進してまいります。

本年度は、生活習慣病の予防と健康寿命の延伸のための健康増進計画・食育推進計画の推進を図るほか、女性特有のがん検診など各種健診業務をすすめ受診率の向上を目指します。

■国民健康保険事業

国民健康保険事業については、特定健診・特定保健指導の受診率向上に取り組み重症化防止など、医療費と受診の適正化に努めるとともに、保険料の収納率向上のため滞納対策の強化を図り、健全で安定的な事業運営を目指します。

■観光振興

観光の振興としましては、雇用の創出や消費拡大など地域産業への経済的波及効果も大きいことから、全市を挙げた観光の一体的な推進を図るため構築された体制（あまくさ四郎観光物産協会）を柱として、地域社会全体が元気になるよう、既存イベントの実施に加え、観光客誘致のための新たな事業を展開してまいります。



■消費者行政

消費者行政としましては、巧妙化する悪徳商法による消費者被害やインターネットを使った詐欺、多重債務問題など複雑・多様化するこれらの問題に対応するため、消費生活相談窓口の開

■後期高齢者医療・介護保険制度

平成20年度から施行された後期高齢者医療制度については、保険者である広域連合との密接な連携を図るとともに、収納率向上に努めてまいります。

介護保険制度については、サービス利用者数および利用実績も増加傾向にあることから、第4期介護保険事業計画の進捗状況を点検し、引き続き予防を重視した施策を展開するとともに、地域包括支援センターと地域密着型サービスの機能を一体化した計画の推進や円滑な事業運営に努めてまいります。

■高齢者福祉

高齢者福祉では、老人クラブやシルバー人材センターの安定的な運営のための活動支援を行い、高齢者の生きがいと社会参加の促進を図ります。

■障がい者福祉

障がい者福祉については、障害者自立支援法に基づく障がい福祉サービスの推進や障がい者団体の育成支援に努めます。



催、出前講座の実施に加え、平成22年度は消費生活相談員の養成を図り、消費者被害の撲滅に向け取り組んでまいります。

■雇用確保

雇用の確保では、国の緊急雇用創出基金事業等の積極的な実施に加え、新たにハローワーク等の関係機関や市内企業と連携して、一人でも多くの求職者が就職できるように人材の育成と企業への雇用支援に取り組んでまいります。

■地場産業振興・企業誘致推進

企業誘致課では、市の総生産額と個人所得の向上を図り、市民の豊かさの実現を目的に、二つの大きな柱を掲げて取り組んでおります。一つ目が「地場産業の振興」、二つ目が「企業誘致の推進」です。

この実現に向け地場産業振興としては、市の特性であります「海」と「食」をキーワードにした産業をターゲットに絞った展開を行います。

その一例とし

て、特産品販路拡大事業を機に、関東・関西・県内の飲食店やホテルなどへ食材をPRし、取引を開始している企業も増えてきました。今後も、営業に欠かせないツ



また、大矢野保育園跡地を活動拠点とするNPO法人「交流の里どんぐり村」、地域活動支援センターの機能の充実化を図り、就労の促進や障がい者自ら選択・決定ができる自立した生活を支援するとともに、障がい者への理解と地域支援の輪を広げてまいります。

■児童福祉

児童福祉については、人との関わりや「支えあいの精神」の希薄化など家庭や児童を取り巻く環境も変化しており、子育ての喜びを実感できる社会の実現が求められている中、昨年度は、子育て応援手当の独自支給を実施し、大きな反響を呼びました。

本年度は、子どもの医療費無料枠を小学3年生まで拡大するとともに、保育料徴収基準の据え置き、妊婦の健康診査費の公費負担の継続など子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。

また、公立阿村保育園の廃止に向けた交流事業をはじめ、公立保育園適正化計画の推進に努めるとともに、多様化する就労形態に対応するため、延長保育や一時保育、休日保育、放課後児童クラブ、子育て支援センターなど、子育て家庭のニーズを踏まえた事業を進めてまいります。

■DV・児童等虐待の防止

DV（家庭内暴力）、児童、高齢者、障がい者虐待の防止については、上天草市虐待防止対策協議会を通じ関係機関との連携をさらに強化し、問題事案の早期発見や保護対象者への支援活動

を進めてまいります。

企業誘致としては、既設の上天草市工業会における地域内受発注の増加と、都市圏企業との事業提携促進のサポートを展開し、企業の進出のステップとなりますようさらに努力してまいります。

このように、地場産業の振興、事業提携の促進、企業立地、付加価値の増大による雇用創出をさらに図ってまいります。

■一次産業の継続的で安定した生産や所得向上

一次産業では、高齢化、担い手ならびに後継者の減少、耕作放棄地の増加、集落機能の低下および市場価格の低迷など農林水産業を取り巻く環境はますます厳しさを増してきております。

このため、一次産業の継続的で安定した生産や所得向上に向けた取り組みにより振興策を講じてまいります。

■農業振興

農業振興では、本市の豊富な農林水産物の高品質化と安心安全な産物の提供を積極的に促進・支援を行うとともに、地産地消を推進し、学校給食など地元食材の利用を積極的に進めてまいります。

特に、上天草物産館「さんばーる」は、本市農林水産物の情報発信源と位置づけ、市民や観光客など消費者の方々へ新鮮でおいしい産品を提供していくとともに、市外に対しても販売促進を行

う拠点づくりを進めてまいります。
また、農商工連携を図ることができ
る基盤を整備し、農林水産物の加工品
の開発を推進しながら、一次産品に限
らず、付加価値の高い商品のオリジナ
ルブランド化を図り、都市圏等に向け
た販売促進活動にも全力を傾注してま
いります。



遊休農地および耕作放棄地の解消対
策は、農地および地域の景観を保全す
る観点から、認定農業者等による担
手の確保を行いながら、民間企業等へ
の農用地の貸借による流動化を促進
し、地域の活性化と農地の有効利用を
図ってまいります。

大矢野北部広域農道の整備について
は、用地買収を一部残していますが、
早期供用開始に向けて努力してまいり
ます。

地球温暖化防止の有効な手段である
森林の整備は、ますます役割が大き
くなります。

教育部門

■学校教育

学校教育につきましては、合併以来
市としての教育方針、努力目標のもと、
教育の充実に力を注いできたところで
あります。本年度も次代を担う子ども
たちの健やかな心身の育成と学力の充
実を目指し、自ら学び、考えそして行
動する児童生徒の育成に取り組んでま
いります。

■学校規模適正化計画

学校規模適正化計画においては、22
年4月には姫戸小学校と牟田小学校、
今津小学校と樋合小学校が統合いたし
ます。さらに23年4月の統合予定校が
小学校で4校、中学校で2校あります。
子どもたちの学習環境の整備のため保
護者、地域の方々との協議しながら取
組んでまいります。

■学校耐震化

学校耐震化工事の実施につきましては
は、繰り越し事業を含めて小学校3校
(4棟)、中学校2校(3棟)の耐震工
事に取り掛かります。そのうち大矢野
中学校の体育館の改築を進め、児童生
徒の学習環境の整備に努めます。

さらに、本年度小・中学校へ導入し
ている教育用パソコンの最新型ソフト
による全面入れ替えを行います。小学
校で2人に1台、中学校では1人に1
台の配置となります。

■生涯学習環境の整備

くなりつつあります。今後とも森林組
合との連携を図り森林整備に努めま
す。

なお、景観重点区域である千蔵山や
天草五橋周辺については、国や県の補
助を活用し、松林保護を強力に進めて
まいります。

イノシシの被害は、年々増加傾向に
あります。そのため、箱わな、くくり
わな等さまざまな創意工夫を行い、上
天草市有害鳥獣被害対策協議会や地元
猟友会と連携を密にとり迅速な駆除に
取り組むとともに、集落単位および認
定農業者を対象に、電柵設置のための
助成を行ってまいります。



■水産振興

水産振興では、市内一円に鯛・ヒラ
メ・車海老・ガザミの稚魚などの放流
を行い、市単独では、タコツボ・イカ
産卵籠投入・アサリ稚貝放流など資源
確保に取り組んでまいります。

生涯学習では、市民ひとりひとりが
家庭や地域で自分にあった方法と手段
により学習できる生涯学習環境の整備
に努めてまいります。

■英語力の向上支援

また、国際社会がすすむ現代におい
て英語の習得は重要であり、子ども達
が本物の英語が体験できる機会を提供
するため昨年度新規で設置し、委託事
業として運営してまいりました上天草
英語村「E-Friends」を本年
度は職員を専門的に配置し、積極的に
英語力の向上支援に取り組みます。



■読書活動

図書館においては図書司書を常時配
置できるよう1名増員し、図書の貸出
や相談業務等努めてまいります。

また、旧4町で積極的に「読み聞か
せ」を行っておられるボランティアを
有効に活用し読書人口の増加を図りま
す。

■人権教育の啓発

人権教育については「人権教育及び

建設部門

漁港整備では、野釜漁港と大道漁港
(葛崎地区)の2漁港の整備を継続実
施し、大矢野・松島地区漁村再生交付
金事業により新たに蔵々漁港の整備を
進めてまいります。

■道路整備

本市の道路整備充実のため交付金事
業で2路線、起債事業で10路線の道路
改良事業を推進してまいります。
また、維持補修・舗装の補修等につ
きましては、早急に対応するように努
めます。

■港湾事業

港湾事業につきましては、上天草港
の江樋戸港および阿村港区の2港につ
いて引き続き整備推進を図ります。

■国道266号整備

国道266号の整備は本市の発展
地域活性化を図るうえで強力に整備を
進めなければならないと思っております。

未改良区間の龍ヶ岳地区、望薩峠・
倉岳間、二間戸地区(ヤマハ工場)に
つきましては、昨年度より測量業務に
着手し、現在線形等を協議中であり、
今後も事業促進を強く関係機関に要望
してまいります。

■熊本天草幹線道路

熊本天草幹線道路につきましては、

人権啓発」等の趣旨を踏まえながら人
権教育を総合的に進めるために、人権
教育指導員を配置し子どもから大人ま
での人権教育の啓発指導に努めてま
います。

■公民館活動の推進

公民館活動では本年度から中央公民
館館長を一般公募し、より一層活動を
推進します。

■文化振興

文化振興では、スポーツ施設も第二
の観光施設として位置づけし、関係各
課、団体と連携を深め各種のスポーツ
合宿を誘致して地域産業の活性化に努
めてまいります。

■指定管理者

平成20年度から指定管理者に委託し
た施設はおおむね順調な利用状況であ
りますが、施設の管理運営は指定管理
者と協議しながら今後も適正な維持管
理に努めてまいります。



三角く大矢野間の用地交渉を進め、作
業用道路に着手、天草地域の発展を図
るうえで早期供用開始に向け幹線道路
整備促進期成会と連携し、強く要望し
てまいります。

■公営住宅

公営住宅におきましては、全63棟の
うち73%にあたる46棟が築後35年を
経過しており建て替えの時期を迎えて
おります。今後の財政状況をにらみなが
ら建て替えについての検討も必要とな
ってまいります。まずは、市営住宅
ストック活用計画に基づき既存の市営
住宅の補修等による維持管理を行い延
命化を図ってまいります。

■水環境に整備

水環境関係では、本市の汚水処理人
口普及率は36・2%と県下では低い現
状であります。産業の基盤であり、観
光資源の目玉である公共用水域の水質
保全や、市民の住環境の向上のため、
下水道への接続の推進を強化すると
もに小型合併浄化槽の普及を強力に推
し進めなければならないかと思ってお
ります。

また、龍ヶ岳町のコミュニティプ
ラントの補修につきましては前年度に
引き続き本年度4基の補修で完了いた
します。今後は市民の水処理に対する
負担の平準化を検討する時期が来てい
るのではないかと考えております。

■都市計画

都市計画につきましては、国、県と
の協議を重ねながら市内における開発
等の動向を勘案し検討してまいります。

■スポーツ文化の振興

体育協会をはじめ各種団体との協力
体制のもと、市民がスポーツを生活の
一部として楽しむスポーツ文化の振興
を目指してまいります。

水道事業部門

■水道料金の統一

水道料金につきましては、今後とも
水道運営審議会とさらなる審議を重
ね、市内全地区の料金統一に取り組ん
でまいります。

■布設等の整備

湯島地区では、老朽管の布設替えを
継続実施いたします。
このことにより、すべての事業が平
成22年度に完了いたします。

また大瀧・野釜地区については、今
後も計画的に順次老朽管の布設替え工
事を行ってまいります。

松島の倉江地区については、配水池
建設に伴う用地造成、管理道路、送配
水管の布設替えが完了しました。

今後は老朽化に伴う配水池および浄
水場改築工事の完了を目指します。

また、各地区の老朽管の布設替え工
事・未普及地区についても計画的に順
次取り組み、安定的な供給と水道事業
のさらなる経営改善を図り、有収率の
向上と運営コストの削減に努めてま
います。

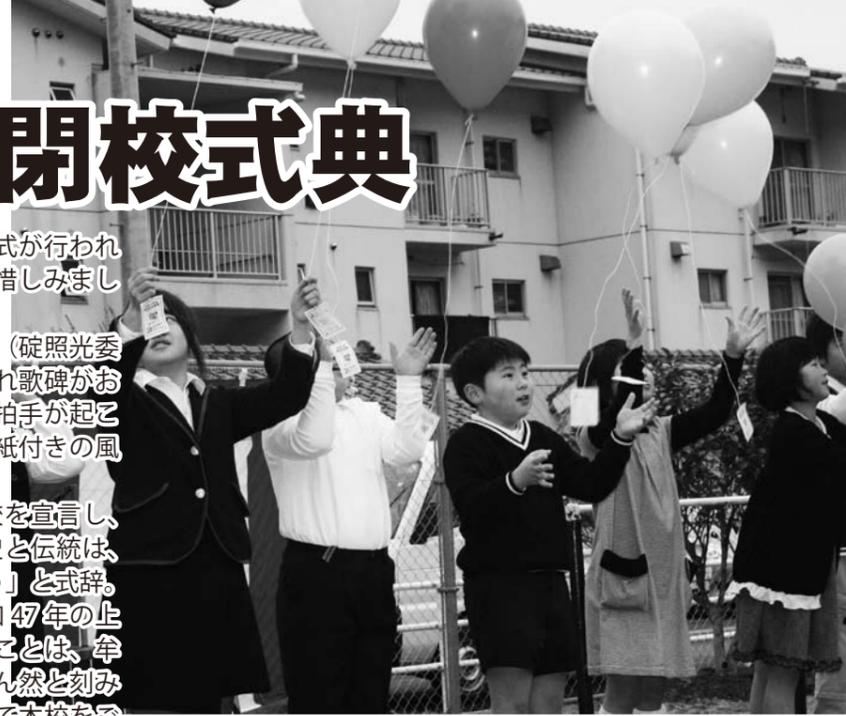
牟田小学校閉校式典

3月7日、牟田小学校（平田直校長）で閉校式が行われ、133年の輝かしい歴史の終えんを地域住民らが惜しましました。

閉校式に先立ち行われた閉校事業実行委員会（碓照光委員長）主催の記念碑除幕式では、幕が取り除かれ歌碑が目見えると学校関係者や地区住民から大きな拍手が起こりました。また児童たちが、願いを書いた手紙付きの風船を一齐に飛ばしました。

閉校式では、佐々木紀元市教育委員長が閉校を宣言し、市長が「地域のみなさんが築き上げてきた歴史と伝統は、永遠に皆さんの心の中で生き続けることでしょう」と式辞。平田校長は133年の長き歴史を振り返り、「昭和47年の上天草集中豪雨で、全校児童の尊い命が救われたことは、牟田地区の復興の礎となり、そのことが校歌にさん然と刻み込まれて受け継がれている。長い年月にわたって本校を支援いただいた地域の皆さんに感謝とお礼を申し上げる」とあいさつしました。

児童を代表して、6年生3人が思い出を発表。校旗が収納され式を終了しました。



碓 照光実行委員長

実行委員長あいさつ

本校が公立姫浦小学校の牟田分場として産声を上げたのが明治9年4月のことです。133年の間に、400名余りの卒業生を送り出してきました。地域はもとより全国各地、各界において活躍されておられる実績をみると、学校設立の目的が十分に達成されたと確信しています。長い歴史の中には、昭和47年の上天草大水害が校史に残る大きな出来事であり、昭和50年の姫浦小学校からの独立はまだ記憶に新しいところで

です。社会構造の急激な変化により今回の統合は、これからの子どもたちの教育環境を考えると、やむを得ない選択だったと認識しています。今後、子どもたちがよりよい環境の中で大きく成長することを地区住民一同、心から願わずにはおられません。

最後に、創立以来、長きにわたり直接教育に携わってこられた歴代校長先生を始め、学校関係者の努力と、地域の学校として育んでこられた多くの関係者の皆さんに対して衷心より感謝申し上げます。牟田小の歴史は永遠に不滅です。わが母校さようなら



児童代表のことば

6年間、みんなと過ごしてきた牟田小学校。私の楽しい思い出も、悲しい思い出も、悔しい思い出も、頑張った思い出も、全ての思い出がこの牟田小学校についてまわっています。牟田小学校で過ごしてきた、学んだこともたくさん



辻本 麻里乃さん

あります。それは、「みんなですつながら合うことの大切さ」、「みんなで協力すれば、一人ではできないこともできる」ということです。牟田小の行事は、地域の方々と一緒にやることも多く、牟田に住んでいる全ての人が楽しく集まることのできる良い時間でした。閉校してからも、牟田小での思い出を忘れず、学んできたことは、これからの生活に活かしていきたいです。



閉校記念 アトラクション

閉校式終了後、記念事業として学校関係者や地域住民らによるアトラクションが体育館で行われました。児童らは、「牟田っ子調査隊」に变身し、牟田小学校の歴史を調査した結果をスライドや寸劇で披露。その他、婦人会による発表やPTAによる合唱、今回最後となる牟田小少年消防クラブのはしご乗りが披露されました。



牟田小学校沿革

- 明治 9年 公立姫浦小学校牟田分教場創設
- 明治 25年 学制改革により姫戸尋常小学校と改称
- 昭和 16年 学制改正により国民学校と改称
- 昭和 23年 6.3.3制施行により、姫戸小学校牟田分校となる
- 昭和 29年 新校舎落成
- 昭和 32年 ミルク給食開始
- 昭和 42年 完全給食開始
- 昭和 47年 上天草大水害
- 昭和 49年 新校舎落成
- 昭和 50年 姫戸小学校より独立し、姫戸町立牟田小学校となる
牟田分校創立百周年、本校独立一周年記念碑および裏門建立、校旗完成
- 昭和 51年 校歌完成、五つの願い碑、分校跡記念碑完成
牟田分校創立百周年および本校独立一周年
- 昭和 57年 少年消防クラブ結成
- 昭和 59年 本校独立十周年記念式典挙行
- 昭和 63年 プール落成
- 平成 2年 少年消防クラブ全国表彰を受ける
- 平成 8年 少年消防クラブ全国表彰を受ける
- 平成 15年 牟田っ子朝市始まる
- 平成 16年 姫戸町閉町式
- 平成 21年 少年消防クラブ全国表彰を受ける
- 平成 22年 牟田小学校閉校



樋合小学校閉校式典

樋合小学校沿革

- 明治 8年 今泉・合津小学校樋合分教場設置
- 明治 25年 合津小学校分教場となる
- 明治 31年 合津小尋常小学校樋合分教場となる
- 昭和 16年 今津国民学校樋合分校と改称
- 昭和 22年 今津小学校樋合分校と改称
- 昭和 34年 松島町立樋合小学校となる
- 昭和 40年 校歌制定
- 昭和 41年 完全給食開始
- 昭和 43年 二階建鉄骨校舎落成
- 昭和 47年 区民一同より校旗の寄贈を受ける
- 昭和 51年 樋合小、今津小百周年記念式典挙行
- 昭和 60年 一輪車購入
- 平成 元年 体育館落成式
- 平成 3年 プレハブ教室落成、理科・家庭科室として使用開始
- 平成 4年 新校舎落成式
全国一輪車大会に出場、文部大臣賞に輝く
- 平成 5年 給食調理室および運動場完成
全国一輪車大会に出場、文部大臣賞に輝く
- 平成 8年 百周年記念碑移転工事完了
- 平成 11年 国体開会式式典前アトラクションに一輪車で出場
- 平成 16年 合併により上天草市立樋合小学校となる
第12回国際一輪車競技大会に出場
- 平成 22年 樋合小学校閉校

実行委員長あいさつ
樋合小学校は、自然豊かな樋合の地に明治8年樋合文教場として開校しました。135年の長きにわたり先生方のご尽力、地域の皆様のご理解とご協力のもと、地域の学校として子どもたちを育み、卒業生を送り出し、輝かしい



山下 喜三隆実行委員長

歴史と伝統を築いて参りました。しかしながら、過疎化の進行・少子化の影響により平成21年度の全校児童数は、15名、多かつた時代の一学年にも満たない児童数であります。しかし、小規模校であるがゆえの学年を越えた交わりや個人指導の行き届いた学習面一人ひとりの良い面を引き出して發揮させて頂いたのではないのでしょうか。



一人にとってもよりいっそう寂しさが増すと思います。最後に、創設以来長きにわたり直接教育に携わってこられた校長先生を始め、教職員の方々の努力と地域の学校として育て、育んでこられた多くの関係者の皆様に敬意を表し、閉校の挨拶といたします。

3月7日、樋合小学校（津留信博校長）で閉校式が行われ135年の歴史に幕を閉じ、地域住民や多くの卒業生も駆けつけ、児童らと共に長年親しんだ学びやとの別れを惜しましました。

閉校式では、佐々木紀元市教育長が閉校を宣言し、市長が「みなさんが築きあげられた歴史と伝統は、永遠に皆さんの心に生き続けることと思います。」と式辞。

津留校長は「小学校から子どもたちの声が聞けなくなるのは寂しい限りです。しかし、今日からが新しいスタート。『明るく、かしく、たくましく』光り輝く樋合っ子の気持ちを忘れずに、明日に向かって進んでいってください」と閉校式典のあいさつを行いました。

児童を代表して、6年生の中崎郁弥君が思い出を発表。校旗が収納され式を終了しました。

閉校式後に行われた閉校記念事業実行委員会主催の閉校記念碑除幕式では児童全員で幕が取り除かれると参加者から大きな拍手がおこりました。



樋合小学校の思い出



中崎 郁弥くん

みんなとはげましあってがんばった一輪車、チーム一丸となって燃え上がった運動会。きつかったけど最後まであきらめずに走り抜いた持久走大会。また昼休みに15人みんないっしょになって「カンケリ」に夢中になって遊びました。上天草部会の音楽会に向けて1年生から6年生まで心を一つにして、合奏を創り上げていきました。ぼくには、樋合小学校の思い出がまだまだ山ほどあります。何をすることにつけても「みんないっしょに」というのが樋合小学校の伝統でした。この樋合小学校は、お父さん、お母さん、お祖父ちゃん、お祖母ちゃんがお卒業した学校でもありません。この樋合小学校が閉校になって、もうなくなってしまうと思うと寂しくてたまりません。寂しいのはぼく一人ではないと思います。いつまでも寂しさにひたつてばかりはいられません。4月から6年生は今津中学



校に、5年生以下は今津小学校に行きます。ときどきは「樋合小学校」のことを懐かしく思い出すこともあるかもしれませんが、一日も早く新しい環境や学校に慣れて、次の学校では新しい気持ちで、新しい友だちをいっぱい作りみんなと遊んだり勉強したりしたいと思います。不安はありませんが、今までの樋合小学校とは違った学校生活が味わえるのではないかと楽しみにしている部分もたくさんあります。ぼくたち、みんなは今までと同じように樋合小の学校目標「明るく・かしく・たくましく」のように元気で楽しくやっていこうと思います。お父さん、お母さん、地域のおじさん、おばさん、おじいちゃん、おばあちゃん、これからも僕たちのことを「樋合の子ども」として暖かく見守ってくださいますようお願いいたします。

樋合小学校での思い出とみなさんの暖かい心は一生忘れません。明日に向かって元気に飛び立ちます。ありがとうございました。

最後は、ふるさと、校歌を全員で斉唱し、閉校式の幕を閉じました。



前夜祭



元気いっぱいよさこいを披露 (あゆみ・いずみ保育園)



サラさんによる歌謡ショー



長崎県ぜっと屋による龍踊



上天草慈秀のよさこい演舞

よさこい演舞や津軽三味線で参加者らを歓迎

3月13日、大矢野総合体育館で前夜祭が行われました。まずは、あゆみ保育園といずみ保育園の園児によるよさこいからスタート。その後、サラさんの歌謡ショー、上天草慈秀のよさこい演舞、高崎裕土さんの津軽三味線、長崎県ぜっと屋による龍踊が行われ、約1,000人の観客を楽しませました。



高崎裕土さんの津軽三味線



みんなで準備運動



最高齢者賞授与式



感謝状を受け取る加地昌子さん

開会式に先立ち、「遅いあなたが主役です」を提唱し、健康マラソン発祥の地として全国にその名を広めた故加地正隆委員長の功績に敬意を表し黙とうがささげられました。式では、川端祐樹会長が「元気に走ることが、加地委員長への恩返しになる。健康マラソンであるこの大会を満喫してください」とあいさつ。表彰式では、中園末夫さん(91歳)、筆塚トシ子さん(86歳)に最高齢者賞が、また北海道から参加した甲斐俊晴さんに遠距離賞が贈られました。また、健康マラソンの普及および上天草市の発展に大いに貢献された加地さんの功績に対し、川端市長より、感謝状が加地昌子さん(加地前委員長の妻)に贈られました。ゲストランナーの松野明美さんが「遅いあなたが主役のこの大会。いい汗をかきいい思い出をつくりましょう」と選手たちを元気づけ、選手たちは準備体操を終え、スタートラインに向かいました。

第38回 遅いあなたが主役です 天草パールラインマラソン大会



ゼッケンを配布するボランティアスタッフ

多くの人の協力で大会が盛会のうちに終わる

この大会は、自衛隊や警察による交通規制はもとより、市内の企業事業所、小中高校の関係者、手話クラブのみなさん、市内外の医療機関など多くのみなさんのボランティアで運営が行われました。会場では、中学生らがゴールするランナーに「お疲れさまでした」と声をかけながら笑顔で着順カードを配りました。

また、大会前には、ランナーに気持ちよく走ってもらおうと、小中学生など、多くの市民の皆さんが会場やコース上のゴミ拾いを行いました。



20キロを走るランナーたち



沿道の声援を受けながら、マイペースで走るランナーたち



参加賞を配布する大矢野中のみなさん



選手の応援で太鼓をたたく維和中のみなさん



20キロを走るランナーたちがいっせいにスタート

全国から約4,300人の健康マラソンランナーが上天草路を駆ける

第38回天草パールラインマラソン大会が3月14日、さんばーる広場を主会場に行われ、全国から集まった約4,300人が早春の上天草路を駆けました。

今回は、大会創設者の加地正隆前委員長が亡くなって迎えた初の大会。開会式では、加地さんの功績に感謝と敬意を表し、1分間の黙とうが行われました。また、会場には「帰って来いよ～」とポーズを決めた加地さんの等身大の写真パネルが置かれ、参加者は記念撮影したり、めい福を祈る姿が見られました。

スタート前に行われていた恒例の「帰って来いよ～」という激励の言葉は、熊本走ろう会の後継会長になった堀田昭さんに引き継がれ、選手に元気を与えました。

選手たちにとっては、少し暖かすぎる気候の中、心地よい潮風や沿道の暖かい応援を背に受け、各々マイペースで楽しそうに上天草路を駆けました。



トントン肩たたき

登立地区福祉ふれあいの集い

2月18日、登立小学校体育館で登立地区福祉ふれあいの集いが開かれ、同校児童とお年寄り約200人が交流を楽しみました。これは、登立地区社会福祉協議会（水野敏行会長）が、核家族化などにより少なくなっている世代間のふれあいの場を設けるため、登立老人会、登立小学校とともに開催しているものです。

前半の児童の部では、1、2年生が演劇や演奏を披露。3年生は自分達が育てたパンジーをプレゼントしました。後半の成人の部では、舞踏、ウクレレやオカリナの演奏、ダンス、童謡、体操などが披露され、児童とお年寄りとが楽しい時間を過ごしました。



▲児童たちから肩たたきのプレゼント

地方の元気再生プロジェクト

藻場の再生で海を救う

3月7日、大矢野自然休養村管理センターで、NPO法人シートラスト（嶋田昭仁理事長）が主催するセミナーが行われました。これは、藻場が減少したことなどにより、魚や海産物が少なくなった天草の海にかつての豊かさを取り戻そうと「救えるか？ 私たちの海を！」をテーマに開催され、東京海洋大学教授廣野育生さんを迎えての講演や、NPO団体によるディスカッションが行われました。

嶋田理事長は「藻場を増やすための取り組みを通じて、魚場と漁業の再生を目指し、天草の活性化につなげていきたい」と話していました。



▲東京海洋大学教授廣野育生さんによる講演会の様子

手作りでお祝い

上天草文化協会龍ヶ岳支部ひな祭り

3月2日・3日、龍ヶ岳統括支所別館会議室で上天草文化協会龍ヶ岳支部（元島利隆理事長）による、ひな祭りの展示会が行われました。会場には、ひな祭りをテーマに会員や地元保育園児たちの手作りの作品を展示。ひな人形のほかに習字、お花やおり紙、刺繍など工夫された作品は訪れた人の目を楽しませていました。

これは、同協会が視察で訪れた「人吉球磨ひなまつり」を参考に企画し、今年が初めての取り組み。事務局の塚田久美子さんは「思ったより好評で、地元の人にも喜んでもらえてうれしい。来年以降も続けていきたい」と話しました。



▲会場はすべてが手作りの作品

龍ヶ岳・大矢野中学校が優勝

第28回上島地区中学生バレーボール上天草大会

2月13日、第28回上島地区中学生バレーボール上天草大会が松島総合センター「アロマ」で開催されました。

今年は、女子12チーム、男子7チームが参加。男女とも予選リーグを行い、各パートの上位チームで決勝トーナメントが行われました。

会場は保護者や仲間の応援で盛り上がり、白熱したプレーが見られました。

結果は、以下の通りです。

【男子】優勝 龍ヶ岳中学校 2位 三角中学校
3位 姫戸中学校・大道中学校

【女子】優勝 大矢野中学校 2位 維和中学校
3位 阿村中学校・龍ヶ岳中学校



▲男子優勝：龍ヶ岳中（上）女子優勝：大矢野中（下）

自分たちの地域は自分たちで守る

尾上・新田地区自主防災会で合同防災訓練

尾上地区と新田地区の自主防災会は、合同で3月1日に地区住民を対象とした防災訓練を新田公民館で行いました。

訓練には、両地区の住民約50名が参加し、消防署大矢野分署職員の指導により、実際に消火栓やホースを使用した消火訓練や消火器の取扱い訓練等を行いました。

また、大矢野分署長の講話では、火災警報器の効果があった事例や防災衣服等の紹介、119番通報のかけ方などわかりやすく説明がありました。



▲消火訓練を行う参加者

気概をもって精進します

上天草市自衛隊入隊予定者激励会

3月2日、市役所大矢野庁舎で4月から自衛隊に入隊する上天草出身の新入隊者7名の激励会が行われました。

激励会には、新入隊者7名とその保護者らが出席、式では川端市長が「高い意識と使命感を持ち立派な自衛官となってください」と、また自衛隊熊本地方協力本部坂本知司本部長からは「同期との絆を大切に、チャレンジ精神をもってがんばってください」と激励がありました。

入隊者を代表して吉本翼さん（姫戸町）が「若さと気概をもって精進します」と抱負を語りました。



▲新入隊者の7名



トントン肩たたき

登立地区福祉ふれあいの集い

2月18日、登立小学校体育館で登立地区福祉ふれあいの集いが開かれ、同校児童とお年寄り約200人が交流を楽しみました。これは、登立地区社会福祉協議会（水野敏行会長）が、核家族化などにより少なくなっている世代間のふれあいの場を設けるため、登立老人会、登立小学校とともに開催しているものです。

前半の児童の部では、1、2年生が演劇や演奏を披露。3年生は自分達が育てたパンジーをプレゼントしました。後半の成人の部では、舞踏、ウクレレやオカリナの演奏、ダンス、童謡、体操などが披露され、児童とお年寄りとお年寄りとお年寄りが楽しい時間を過ごしました。



▲児童たちから肩たたきのプレゼント

地方の元気再生プロジェクト

藻場の再生で海を救う

3月7日、大矢野自然休養村管理センターで、NPO法人シートラスト（嶋田昭仁理事長）が主催するセミナーが行われました。これは、藻場が減少したことなどにより、魚や海産物が少なくなった天草の海にかつての豊かさを取り戻そうと「救えるか？ 私たちの海を！」をテーマに開催され、東京海洋大学教授廣野育生さんを迎えての講演や、NPO団体によるディスカッションが行われました。

嶋田理事長は「藻場を増やすための取り組みを通じて、魚場と漁業の再生を目指し、天草の活性化につなげていきたい」と話していました。



▲東京海洋大学教授廣野育生さんによる講演会の様子

手作りでお祝い

上天草文化協会龍ヶ岳支部ひな祭り

3月2日・3日、龍ヶ岳統括支所別館会議室で上天草文化協会龍ヶ岳支部（元島利隆理事長）による、ひな祭りの展示会が行われました。会場には、ひな祭りをテーマに会員や地元保育園児たちの手作りの作品を展示。ひな人形のほかに習字、お花やおり紙、刺繍など工夫された作品は訪れた人の目を楽しませていました。

これは、同協会が視察で訪れた「人吉球磨ひなまつり」を参考に企画し、今年が初めての取り組み。事務局の塚田久美子さんは「思ったより好評で、地元の人にも喜んでもらえてうれしい。来年以降も続けていきたい」と話しました。



▲会場はすべてが手作りの作品

龍ヶ岳・大矢野中学校が優勝

第28回上島地区中学生バレーボール上天草大会

2月13日、第28回上島地区中学生バレーボール上天草大会が松島総合センター「アロマ」で開催されました。

今年は、女子12チーム、男子7チームが参加。男女とも予選リーグを行い、各パートの上位チームで決勝トーナメントが行われました。

会場は保護者や仲間の応援で盛り上がり、白熱したプレーが見られました。

結果は、以下の通りです。

【男子】優勝 龍ヶ岳中学校 2位 三角中学校
3位 姫戸中学校・大道中学校

【女子】優勝 大矢野中学校 2位 維和中学校
3位 阿村中学校・龍ヶ岳中学校



▲男子優勝：龍ヶ岳中（上）女子優勝：大矢野中（下）

自分たちの地域は自分たちで守る

尾上・新田地区自主防災会で合同防災訓練

尾上地区と新田地区の自主防災会は、合同で3月1日に地区住民を対象とした防災訓練を新田公民館で行いました。

訓練には、両地区の住民約50名が参加し、消防署大矢野分署職員の指導により、実際に消火栓やホースを使用した消火訓練や消火器の取扱い訓練等を行いました。

また、大矢野分署長の講話では、火災警報器の効果があった事例や防災衣服等の紹介、119番通報のかけ方などわかりやすく説明がありました。



▲消火訓練を行う参加者

気概をもって精進します

上天草市自衛隊入隊予定者激励会

3月2日、市役所大矢野庁舎で4月から自衛隊に入隊する上天草出身の新入隊者7名の激励会が行われました。

激励会には、新入隊者7名とその保護者らが出席、式では川端市長が「高い意識と使命感を持ち立派な自衛官となってください」と、また自衛隊熊本地方協力本部坂本知司本部長からは「同期との絆を大切に、チャレンジ精神をもってがんばってください」と激励がありました。

入隊者を代表して吉本翼さん（姫戸町）が「若さと気概をもって精進します」と抱負を語りました。



▲新入隊者の7名

**母子手帳交付・育児相談日時
姫戸・龍ヶ岳地区で変更
となりました**

平成22年4月1日から姫戸・龍ヶ岳地区におきまして、母子手帳交付および育児相談開催日時が変更になっております。

- 開催日 奇数月第一木曜日、偶数月第一水曜日
- 受付時間 姫戸地区 11時～11時15分
龍ヶ岳地区 10時30分～10時45分
※時間が異なりますのでご注意ください。
- その他 交付日以外でも、保健指導や栄養指導はありませんが各支所の窓口でも随時母子手帳発行ができます。
- 問合せ先 保健課健康づくり推進室
☎0969(56)1111

母子手帳交付・育児相談

場所	日	実施時間 (手帳受付時間)
大矢野窓口センター	10月、17月 24日、31日	9:30～11:00 (9:30～9:45)
松島保健センター	随時交付(手帳) 19日(相談)	9:30～11:00 (随時)
姫戸統括支所	6日	11:00～12:00 (11:00～11:15)
龍ヶ岳統括支所	6日	10:30～11:30 (10:30～10:45)

用意するもの 印鑑(手帳)

福祉

種類	日	実施時間
こころの健康相談	13日、27日	13:30～15:30 (14:30まで受付)
デイケア	8日	10:00～12:30

【場所】大矢野老人福祉センター

種類	日	実施時間
精神保健福祉相談	6日、20日	14:00～

【場所】天草保健所相談室 ☎0969(23)0172 ※要予約

ポリオ集団予防接種

日	接種場所：対象地区	受付時間
7日	大矢野：登立・維和・湯島地区	13:20～14:00
14日	松島：今津地区	13:50～14:30

母子健診

種類	※用意するもの	対象地区	日	対象者(月生)	受付時間
2カ月児学級	バスタオル	全地区	27日	H22.3	13:30～13:45
3～4カ月児健診 (BCG)	バスタオル BCG問診表	大矢野	11日	H22.1	13:00～13:15
		松島	19日		
		龍ヶ岳	6日	H21.12～H22.1	13:00～13:15
6～7カ月児健診	ハンカチ または ハンドタオル	大矢野	18日	H21.10	13:00～13:15
		松島	19日		
6～8カ月児健診		龍ヶ岳	6日	H21.9～10	13:30～13:45
1歳児学級	おしぼり、お茶	全地区	28日	H21.5	13:30～13:45
1歳6カ月児健診	尿	大矢野	25日	H20.9～10	13:00～13:15
2歳児歯科健診	歯ブラシ	全地区	20日	H20.4～5	13:30～13:45
3歳児健診	聴力視力 検査用紙	松島	26日	H19.3～4	13:00～13:15

【場所】全地区・松島…松島保健センター 大矢野…大矢野老人福祉センター 姫戸…姫戸老人福祉センター 龍ヶ岳…龍ヶ岳統括支所

【用意するもの】母子手帳と問診票は、どの健診および学級でも必ず持参ください。

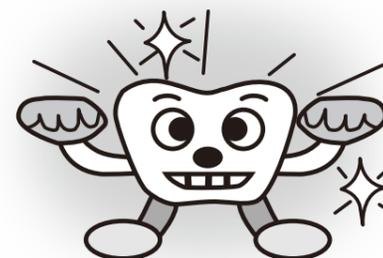
5月の日祝日在宅医

日	病院名(診療科目)	(所在地)電話番号
2	福本眼科<眼>	(大矢野町上) ☎0964(56)0508
	姫戸医院<内>	(姫戸町姫浦) ☎0969(58)3583
3	宮崎外科胃腸科医院<外・消>	(大矢野町上) ☎0964(56)0600
	中村医院<内>	(大矢野町上) ☎0964(56)0003
5	しまだ小児科<小・内>	(大矢野町登立) ☎0964(56)0005
	竹島医院<内>	(大矢野町登立) ☎0964(56)0159
9	村上医院<内・小・リハ・神内・呼・循・消>	(姫戸町姫浦) ☎0969(58)3102
	毛利医院<内>	(大矢野町登立) ☎0964(56)2111
16	竹中医院<内>	(姫戸町二間戸) ☎0969(58)2148
	佐々木整形外科<整>	(大矢野町中) ☎0964(56)5550
23	上天草総合病院<内>	(龍ヶ岳町高戸) ☎0969(62)1122
	中村達男医院<内>	(大矢野町登立) ☎0964(56)0006
30	春田医院<外・内・小>	(松島町阿村) ☎0969(56)0052

【診療時間】9時～17時

- 診療時間外は上天草総合病院、済生会みすみ病院、天草地域医療センターにお問合せください。
- 3月31日現在の予定表になります。都合により変更になることもあります。

**目指せ！健康な歯
新たに妊婦、幼児の歯科健診
を実施します！**



妊婦歯科健康診査受診券交付事業

むし歯や歯周病など口腔の病気は妊娠中に悪化しやすく、歯周病がすすんでいる妊婦は早産の危険が高いと言われています。また、お母さんの口の中にむし歯菌が多ければ、出産後に子どもに口移し等でむし歯菌を感染させてむし歯の多い子どもになります。

これらのことを予防するため、妊娠中に歯科健診を無料で受けられるように助成を行います。

- 【対象】上天草市に住所のある妊婦
- 【内容】平成22年4月1日以降、本市に妊娠届けを提出した方に「受診券」を交付します。市内の受託歯科医院で受診券を提示し、無料で歯科健診を受けられます。

2歳児歯科健康診査事業

むし歯のない幼児を増やすために、歯科健康診査を実施します。

- 【対象】上天草市に住所のある2歳になる幼児とその保護者
- 【内容】松島保健センターで「歯科健康診査」・「ブラッシング指導」を行います。詳しい日程は「母子保健カレンダー」でご確認ください。

幼児フッ化物歯面塗布事業

幼児期から子どもの歯を健康に育てるために「フッ化物歯面塗布」への助成を行います。フッ化物は自然に広く存在している栄養素で、歯に塗ることにより、歯を強くしむし歯菌の発育を抑えてむし歯予防の効果を発揮します。

- 【対象】上天草市に住所のある1歳になる幼児
- 【内容】平成22年4月以降1歳になる幼児に対し、本市で行う1歳児学級で、「フッ化物歯面塗布券(無料券)」を4回分交付します。市内の受託歯科医院でフッ化物歯面塗布を受けられます。

健康美人をめざす食講座(ヘルスマイト養成講座)開講

今話題の「メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)」、あなたは大丈夫ですか？

上天草市では、食生活改善推進員(ヘルスマイト)養成を目的として、「健康美人をめざす食講座」を開催します。

本講座では、一瞬も一生も美しく健やかに過ごすための秘訣が学べます！ご自身の健康づくりはもちろん、家族や地域の健康づくりについてみんなと一緒に取り組んでみませんか？

あなたのご参加をお待ちしています。

- 【対象】①健康づくりのための食生活に興味のある方
②上天草市民で全日程参加できる方(ヘルスマイト不可)

- ③講座修了後、ヘルスマイトとして活動できる方

【時間】9時～13時30分(講義および実習)

【受講料】無料

【定員】20名

※定員になり次第、締め切らせていただきます

【申込受付期間】4月19日(月)～5月14日(金)の間に、電話でお申し込みください。

【申込み・問合せ先】保健課 健康づくり推進室

【開催日およびテーマ】

	期日	テーマ
レッスン1	6月11日(金)	開講式、「みんなで美しく健康になろう！」
レッスン2	7月9日(金)	「知って得する！食品衛生の表側」
レッスン3	8月6日(金)	「今日からあなたも食育マイスター！」
レッスン4	9月10日(金)	「健康づくりの輪を広げよう！」
レッスン5	10月8日(金)	閉講式、「楽しく体を動かして美しく軽やかに！」

※日程・内容は変更する場合があります。

※食生活改善推進員とは、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに地域のみなさんの健康づくりをお手伝いしている方で、生活習慣病予防教室、親子食育教室、男性食育教室、郷土料理講習会などの活動を行っています。



診療案内

	月	火	水	木	金
内科 代謝内科	樋口	樋川	坂本	樋口	坂本
	坂本	南	溝部	樋川	
	溝部	和田			溝部
	宮川	大村	糸永		南
		宮川		大村	
インスリン外来			樋川		
循環器科	脇田				
外科 大腸肛門科	福田	城野	福田	城野	担当医
整形外科	藤松			仲摩	藤松
産婦人科	姫野	中	姫野	中	姫野 (中)
	中		中		
小児科	神薗				
眼科	竹下			竹下	竹下
泌尿器科	熊大				
耳鼻咽喉科		熊大			熊大
皮膚科				伊	
胃腸 センター	南	坂本	南	福田	和田
	和田	福田	樋川	宮川	宮川
	城野	糸永	城野	溝部	(外科)
歯科・口腔外科	福田				
教良木診療所	月	火	水	木	金
午前	大村	溝部	樋口	応援医師	中

- 受付は、8時30分～12時までです。
- 整形外科は予約制です。ただし、新患・急患の方が優先となります。
- 木曜日の仲摩先生の整形外科（予約制）の診療時間は14時～17時です。
- 内科は、火・木曜日の17時～18時までの夕方外来があります。
- 脳神経外科は、第2・4水曜日の14時より診療を行います（予約制）。
- 小児科は、不在のこともありますので、来院前に必ずご確認ください。
- 歯科口腔外科は、火・木曜日18時まで診療を行います。
- 産婦人科の木曜日の診療受付は11時までです。
- 診療案内は、都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。
- 外科の金曜日担当は、第1・3を福田医師、第2・4を城野医師が行います。
- 教良木診療所は、月～金曜日の午前中に担当医師が診療します。また木曜日は、15時30分まで診療します。
- 眼科は、毎週水曜日は休診となります。
- ★問合せ先 上天草総合病院
Tel 0969 (62) 1122 (代表)
FAX 0969 (62) 1546
ホームページ
http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp
Eメール kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

上天草看護専門学校

思い出深い学び舎をあとに、先月第31期生34名が卒業しました。九州各県から入学し、38名でスタートした31期生でしたが3年間の教育課程2,985時間を終了し、卒業したのは34名でした。

最近では途中で進路変更をしたり留年する学生もいて、入学時と同じ数そろって卒業するケースは少なくなりました。

本校の学生は、家族から初めて離れて寮生活を体験する人も多く、共同生活を通して人との関わり方も学びます。

看護学校は、専門的な講義内容や聞きなれない専門用語が多く、講義時間も一コマ100分と高校時代との違いに慣れるには戸惑いと不安を感じるようです。しかし、一般教養科目をはじめ、専門的な知識、技術を学ぶに従い看護の道に一步步近づいていることを実感するようです。学年が進み臨床実習の機会が多くなりますと、患者さんのケアを通して患者さんから学ぶことも多く、看護する喜びを感じるようです。また多くの医療チームとの関わりの中で、たくさんの方のサポートを吸収し人間的にも大きく成長していきます。

学生は、3年間の中で数多くの課題を切磋琢磨しながら乗り越えてきました。ここで築いたお互いの太い絆は、将来大きな財産となることでしょう。

昭和52年からスタートした上天草看護専門学校3年コースの卒業生は、この3月で1,040名に達しました。全国各地の病院で看護師として、また保健師、助産師として多方面で活躍しています。

旅立つ31期生が、それぞれの病院で大きく成長し、先輩に続き活躍することを期待します。

最後に地域の方々には、看護学生を地域住民の一員として常に見守り、暖かい言葉をかけて頂いていますことに、この場をお借りしてお礼を申し上げます。



▲卒業写真

市民健康講座

3月6日、松島町アロマ市民ホールにおきまして、市民健康講座「胆石症について」の講演が行われました。胆石症とはどのような病気なのか？症状～検査方法～治療方法までわかりやすい説明が行われ、特に実際の『腹腔鏡下胆嚢摘出術』の手術映像は日常生活で見ることができない映像であり、医療の現場を垣間見ることができました。

- 平成22年度第1回市民健康講座のお知らせ
- 日時 5月29日(土) ●場所 アロマホール
- 講師 坂本医師



～消防訓練について～



上天草総合病院
内科 坂本 興美

- 年2回、消防訓練を実施
3月に病院と市からの里の消防訓練をしました。この訓練は年に2回行っています。2回行うわけは、昼と夜それぞれの職員勤務体制で訓練を行うからです。
- また、訓練の前には病院の防災委員会や市からの里の協議をします。実際にいざという時の対応を想定した訓練の計画を立てるためです。おかげで訓練をするたびに少しずつ、防火設備や法律の仕組みを知ることができました。
- スプリンクラーと熱感知器のしくみ
病院や市からの里の建物は法律に基づいて作られています。法律が求めている基準はたとえ出火したとしても、それが別の階に広がらないようにという内容です。熱感知器が93度以上の熱を感知するとその横にあるスプリンクラーの蓋がはずれ水が降り注ぐようになっていきます。
- 防火扉がおりてくる
階段をあがってフロアに入る所には防火扉があります。これも訓練の時にどのように作動するか、降ろしてみました。煙を防ぐため扉が降りた後は、横にある手で開閉する小さな扉を使って人が脱出する仕組みです。火災現場では炎よりむしろ煙が相手と聞きますが、実際に防火扉が静かに下りていく様子を見て、それを意識しました。
- 健康被害だけでなく火の元のたばこ
壁の貼り紙もカーテンも防炎加工のシールがついています。とはいっても病室には日常生活と同様、燃える物がたくさんあるので油断は禁物です。たばこの灰は、実際に防火扉が静かに下りていく様子を見て、それを意識しました。
- 安全な誘導でパニックを防ぐ
訓練のとき職員がいちばん重要と考えているのは安全な誘導です。患者さんらがパニックにならないようにわたしたちが落ち着かないといけません。あわてて転倒すると、高齢者に骨折は必ずおこります。消防署への通報はボタンを押すと自動的につながるようになっていきます。そして心強いことにすぐ隣に消防署があります。消防署の救急隊のみならずには患者さんの搬送や救急訓練でいつもお世話になっています。
- どのような環境のなかで仕事をしているのかよく知って取り組もう
これが消防訓練で思うことです。消防訓練は参加した職員が行ってよかったと感じるように計画します。安全対策をきちんとして、自信をもって仕事ができるようにと願っています。
- 電気の供給はすべてのちからのもと
電気の安全も防火に欠かせないことを知りました。漏電の心配がないかというだけでなく、非常時に電気を使える防火設備がきちんと機能することが大事でした。電気の点検は毎年6月の週末、外来診療がない日を選んで1日かけて行います。このとき非常時の発電装置も必要に応じて機能するか点検します。
- 安全な誘導でパニックを防ぐ
訓練のとき職員がいちばん重要と考えているのは安全な誘導です。患者さんらがパニックにならないようにわたしたちが落ち着かないといけません。あわてて転倒すると、高齢者に骨折は必ずおこります。消防署への通報はボタンを押すと自動的につながるようになっていきます。そして心強いことにすぐ隣に消防署があります。消防署の救急隊のみならずには患者さんの搬送や救急訓練でいつもお世話になっています。

Q and A コーナー

Q:「診療報酬改定」という言葉を、最近テレビ・新聞等で目にしますが、どういうことなのでしょうか？また、病院代が上がると聞いていますが本当ですか？

A:まず、「診療報酬」について説明します。診療報酬とは、病院などの保険医療機関等が行った医療サービスに対する対価として受け取る報酬のことです。受診する際に実際にかかる医療費の一部を自己負担し、残りは保険から支払われる仕組みになっています。

診療報酬の改定は、おおむね2年に1度、国の機関等で審議され内閣が診療報酬等の改定率を決定します。

平成22年度診療報酬改定では、全体改定率が0.19%(約700億円)の増が決定しています。内訳は、

診療報酬改定率プラス1.55%・薬価等改定率マイナス1.36%となっています。また、ポイントとしては、「病院勤務医の負担軽減」「看護師の看護業務以外の業務」「他医療機関等との連携」「介護関連施設との連携」などが大きく取りざたされています。

住民皆さんに一番大きく関係がある点としては、今回の改定により「再診料」が変更された点でしょう。皆さんは、病院に受診されるたびに「初診料」2回目から「再診料」を負担されています。この「再診料」が1診療当たり点数において9点(1点=10円)自己負担分27円(3割負担の場合)が今回の負担増となります。その他詳しく知りたい方は、厚生労働省のホームページ等に掲載されていますのでご覧ください。

生涯学習に関する
問い合わせ先

- 社会教育課 ☎0969(56)1111
- 中央公民館 ☎0969(56)0777
- 大矢野自然休養村管理センター ☎0964(56)4393

情報

あ★ら★か★る★と コーナー

図書館ボランティア紹介
しゃぼんだま

松島町



「しゃぼんだま」は、平成12年に発足して以来、皆さまに支えられて、今年で10年目を迎えることができました。はじめのうちは戸惑いもありましたが、今では私たち大人が読み聞かせの楽しさを実感しています。メンバーは現在7人と少ない人数ながら、全員パワフルに活動中です!!

図書館のおはなし会では、絵本の読み聞かせはもちろん、パネルシアターや紙芝居、手遊びなどを織り交ぜながら、毎回、参加してくれる子どもたちが楽しめるようなおはなし会を目指しています。また、松島町内の保育園や学校への訪問おはなし会も行っています。子どもたちの素直な反応や感想に、いつも元気をもらっています。

『「ことば」って、面白い、楽しい、美しい、泣ける、笑える』を子どもたちに伝えたくて読み聞かせをしていたのが、逆に子どもたちから教えてもらっているように感じます。

そんな子どもたちと一緒に、楽しいひと時を共有したい皆さんへお知らせ♪あなたも活動を一緒にしませんか?老若男女、未経験者大歓迎!!いつでもお待ちしております。

■問合せ先 中央図書館

ほん
今月の本
—— テーマはコレっ! ——
4月は「2009年度ランキング10」
5月は
「名作児童文学を楽しもう!」

Books 図書館だより

- 中央図書館 ☎0969(56)0777【「アロマ」呼出】
・開館時間 10時～18時(土・日・祝日:10～17時)
- 森記念図書館 ☎0964(56)3363【図書館直通】
・開館時間 10時～18時(土・日・祝日:10～17時)
- 姫戸図書館 ☎0969(58)2111【姫戸支所呼出】
・開館時間 10時～17時(土・日・祝日:同)
- 龍ヶ岳図書館 ☎0969(62)0930【図書館直通】
・開館時間 10時～17時(土・日・祝日:同)

【全館共通】
●休館日4月19日、26日、30日、31日、5月6日、10日、17日、24日、31日、
※全館ともに、毎月最後の日は「館内整理日」でお休みです。
※月曜日が定期休館日(祝日の場合は翌日)となります。

図書館の寄贈について(2/10～3/10)

牟田小学校 寺本正和さん 彦田幸子さん 吉沢ミカサさん 舛本由佳さん、ほか2名の方から図書をお寄せいただきました。ありがとうございました。

おはなし会のお知らせ♪

- 図書館おはなし会(30分～1時間)
【大矢野】4月24日(土)14時から(森記念図書館)
5月8日(土)10時から(西の浦公民館)
- 【中央】5月8日(土)14時から(アロマ視聴覚室)
- 【姫戸】5月8日(土)10時から(姫戸図書館)
- 【龍ヶ岳】4月17日(土)14時から(龍ヶ岳図書館)
[対象:幼児～小学校低学年]
※みんながウキウキするような、楽しいおはなしをたくさん用意して待っています!おはなし会の最後には、みんなで楽しく工作の時間。お友だちを誘って来てね!
- あかちゃんおはなし会(約20分)
【中央】5月5日(水)10時30分から
(中央図書館児童書コーナー)
[対象:0歳～未就園児とその保護者]
※絵本の読み聞かせや歌遊び、ふれあい遊びなど盛りだくさんの内容です。

「E-Friends」バレンタインパーティー 「Yummy」なひととき

バレンタインパーティーが2月14日、松島総合運動公園子ども広場でありました。これは、上天草英語村「E-Friends」がイベントを通して多くの人たちに英語の楽しさを感じてもらいたいと開いたものです。

会場には家族連れなど約150人が訪れ、参加者たちは「E-Friends」スタッフのルー先生とダーツやバググレースなどのゲームを楽しみました。また、果物をチョコレートに付ける「チョコデイツプ」や、マシュマロを火であぶる「ローストマシュマロ」など、日本では珍しいおやつも食べた参加者たち。「Yummy(おいしい)」「Thank you(ありがとう)」など、英語で喜びの声を上げていました。



「E-Friends」が 子ども広場にもOPEN!

「E-Friends」は、生きた英語に親しんでもらおうと、白嶽森林公園キャンプ場をメインに活動を行っていますが、より訪れやすくするために、松島総合運動公園子ども広場に出先施設を設けました。これにより、皆さんが足を運びやすい施設として、多くのイベントを開催することができます。イベント開催の際には随時お知らせしますので、お気軽にお越しください。

なお、白嶽森林公園キャンプ場ではこれまでどおり、英語圏出身の講師が常駐し、体験活動を通して日常会話や遊び感覚で使う英語に触れることができます。家族や友人と一緒に、楽しみながら英語を学んでみませんか。料金やプログラムの詳細についてはご連絡ください。

■問合せ先 社会教育課「E-Friends」係

～百年先の君たちへの贈り物 今できることから創めよう～ 平成22年度ドリームズ会員募集!

「総合型地域スポーツクラブ」として誕生したドリームズも、今年で8年目を迎えます。各サークル・セミナー・教室を一度体験してみませんか?総合型地域スポーツクラブの主役は、「地域」住民の皆さんです。現在15種目34プログラムを昼夜問わず活動しています。いろいろな種目があなたの参加をお待ちしています。

- 種目
【サークル・セミナー】
卓球愛好会・バドミントン愛好会・ソフトバレーサークル・ミニバレーサークル・社交ダンス・野球・弓道・フラダンスなど
- 【ジュニア教室】
卓球・柔道・野球・基礎体力アップ教室・バレーボール・サッカー・バドミントンなど
- 年会費

区分	一般	シルバー	団体	ジュニア	ファミリー	ハートフル	サポーター
年会費	6,000円	4,500円	5,500円	2,000円	10,000円	無料	1,000円
スポーツ安全保険	1,600円	800円 or 1,600円	1,600円	年齢に応じて	年齢に応じて	年齢に応じて	600円

詳しくは、上天草ドリームズ事務局☎0964(56)4701 大矢野総合体育館事務所内までおたずねください。

「レジ袋削減に向けた取り組みを開始しました」

4月から「レジ袋の削減」に向けた取り組みを開始しました。

先日、市内の参加事業者代表7社および関係団体と「レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定」調印式を行いました。

協定の内容は、レジ袋辞退率80%を目指し、レジ袋の無料配布中止など、マイバッグの持参によるレジ袋削減を呼び掛けることです。



▲調印式の様子

これは、環境にやさしい上天草市を目指す取り組みの一環です。地球環境の保全はもとより、循環型社会の構築を通じて美しい郷里を子々孫々まで残す大切な取り組みの第一歩だと思っています。

これまでの、レジ袋があるのが当たり前でした。レジ袋がなくなれば（または、有料になれば）、最初は違和感があると思います。

しかし、レジ袋の代わりに、マイバッグを使ってみると意外といいものです。使っているうちにマイバッグに愛着がわき、「自分も環境を思う一員となれたかな」とも思います。

二酸化炭素を原因とする地球温暖化問題の真偽は定かではありません。

りません。

しかし、人類が直面している環境汚染については石油を中心とした化石燃料の使用が根本原因であり、人類のみならず、すべての生態系を脅かしているのは事実です。

大気汚染、水質汚染、土壌汚染、ダイオキシン、環境ホルモンなどほとんどが石油や石油原料の化学製品が原因になっています。

石油資源の節約、ゴミの削減、環境美化等を通じて循環型社会を構築し、私たちの暮らしそのものを一から見直すべき時代に入っているのではないのでしょうか。

レジ袋削減に向けた取り組みは環境問題の第一歩ですが、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

上天草市長

川端祐樹

平成22年度の緊急雇用対策ビジョン

～地元で働き、地元で貢献できる、雇用環境・人材育成づくりへ～

■地元で就職できる環境づくり

景気の低迷による雇用不安がつづくなか、上天草市では平成22年度に向けた緊急雇用対策ビジョンとアクションプランを緊急雇用対策本部会議（本部長：川端市長）において決定しました。

一人でも多くの人々が地元で就職できる環境づくりに取り組み、市民生活の安定を図ります。

■取り組み予定と年間の目標

□人材育成の支援

『かみあまくさ就職応援講座』（緊急人材育成支援事業）

- 募集予定 80人
- 受講料 無料
- その他 年取等一定の要件を満たせば、月額10～12万円の生活給付金あり

□雇用・就業機会の創出

- 『緊急雇用創出基金事業』
- 雇用予定132人
- 『ふるさと雇用再生特別基金事業』
- 雇用予定12人
- 『重点分野雇用創出事業』

市役所や委託先での臨時的雇用のべ約170人

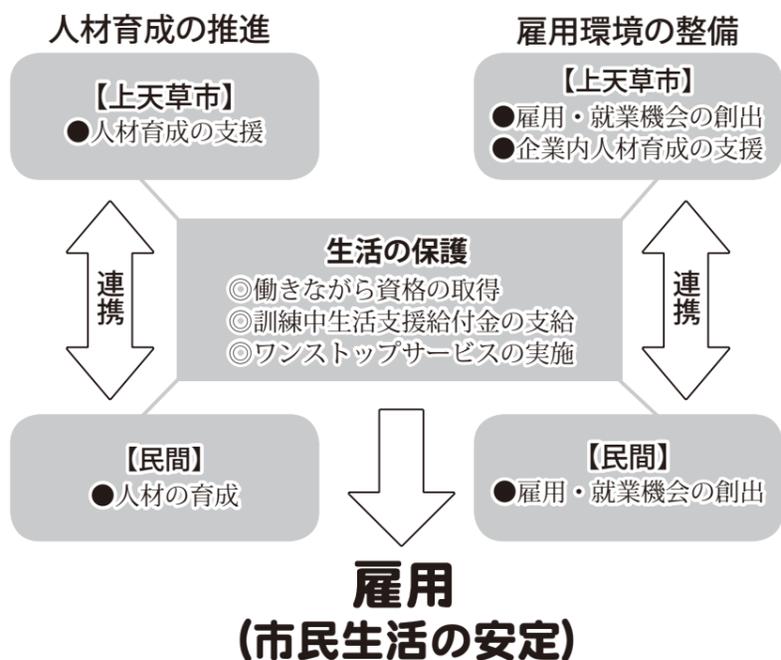
●雇用予定25人

『地域雇用創出推進事業』の実施検討
※ただし、上期分については、一部を除いて雇用済み

□企業内人材育成の支援

『キャリアカウンセリングセミナー』の実施（2回）

緊急雇用対策ビジョンイメージ



ご意見を募集します

国の委託事業である「地域雇用創出推進事業」の実施を検討するにあたりご意見を募集します。

事業者・団体等の方で「こういう人材がいれば採用したい」、「事業を拡大できる人材がほしい」など、雇用促進に関する声をお聞かせください。

委託を受けるためには、要件等満たす必要がありますが上天草の雇用環境・人材育成づくりの推進にご協力ください。

詳しくは、市役所商工観光課

☎0964(56)1111までお尋ねください。

～地域雇用創出推進事業とは～

厚生労働省は、雇用失業情勢の厳しい地域において、地域の関係者の創意工夫や発想を活かして雇用創出を図ることを目的に、地域の市町村、都道府県、経済団体等が設置した協議会より、地域で求められる人材の育成や就職を促進するための事業の提案を受け付け、そのうちの雇用創出効果が高いと認められる事業の実施を、厚生労働省から提案した協議会へ委託する地域雇用創出推進事業(パッケージ事業)を平成19年度より実施しています。

「光化学スモッグ」に注意が必要です

☎環境衛生課

「光化学スモッグ」は、3～10月頃にかけて日差しが強く、気温が20～25℃以上、風が弱い(3m/s以下)日に発生しやすくなります。これからの季節、光化学スモッグが発生しやすい気象状況となりますので、注意報等には特に注意してください。

【光化学スモッグとは】

『光化学スモッグ』のメカニズム

図のように、自動車や工場などから排出される窒素酸化物や炭化水素などが、太陽からの強い紫外線を受けて光化学反応を起こし、オゾンなどの光化学オキシダント(酸化性物質)に変化します。この濃度が高くなると、白いモヤがかかったようになります。これが『光化学スモッグ』と呼ばれています。最近では大陸からの移流による影響も指摘されています。



【健康への影響は】

人によって違いがありますが、敏感な眼、鼻、のどに影響を受けやすく、主な症状は「眼のチカチカやショボショボ」「涙流れ」「のどのイガイガや痛み」などです。

濃度が高くなればなるほど刺激が強くなるため、症状が悪化します。

【体に異常(被害)がでたらどうすればいいの】

「光化学スモッグ注意報」が出たら、できるだけ早く屋内に入りましょう。また、排気ガスを出さないために車の使用を控えてください。

目のチカチカやのどのイガイガ、痛みなどがでたら、水道水などのきれいな水で洗顔、洗眼、うがいを十分に洗い安静にしてください。それでも回復しない場合や、咳や頭痛など他の症状が続く場合は、病院で診察を受けてください。

【問い合わせ先】

熊本県環境保全課 ☎096(333)2269

熊本県天草保健所 ☎0969(23)0172

食中毒が発生しやすい季節となります 食品の取扱いには十分に注意を

遠足や、運動会、ハイキングなど、お弁当を作ったり、屋外で食事したりする機会の多い季節になりました。

気温が高くなると食中毒が起りやすくなりますので、食品の取扱いには注意が必要です。

食中毒を防ぐため、食品の衛生的な取扱いを心がけましょう。

【お弁当を作る場合】

- ・お弁当は必ず当日に作りましょう
- ・作る前、食べる前には良く手を洗いましょ。
- ・おかずなど、食品にはしっかり熱を通し、十分に冷ましてから詰めましょう。
- ・お弁当は涼しいところで保管し、早めに食べましょう。

【バーベキュー（肉料理）などをする場合】

- ・ユッケ、レバ刺しや鳥刺しなどのお肉の生食はさけ、中心部まで十分加熱しましょう。特に猪肉などの野生肉は寄生虫やE型肝炎ウイルスに汚染されている可能性がありますので、十分加熱したことを確認して食べましょう。
- ・「生肉を焼くための箸」と「焼けた肉を食べるときの箸」を区別しましょう。生肉専用の箸やトングを忘れずに準備しましょう。

【食中毒を防ぐための三原則】

- ・食中毒の原因菌・ウイルスを
 1. つけない
洗う：食品や手、調理器具はしっかり洗う。
 2. 増やさない
温度管理：室内に放置せず冷蔵庫に保存する。
 - 早く食べる：作った料理は早めに食べる。
 3. 消滅させる
加熱：食品内部まで十分に加熱する。
 - 調理器具：定期的に消毒をする。

松島・姫戸・龍ヶ岳地区で狂犬病予防注射と新規登録をおこないます。

市では、以下のとおり狂犬病予防注射を実施します。
生後3ヶ月（91日）以上の犬は登録（生涯1回）を行い、狂犬病予防注射（毎年1回）を必ず受けるようにしましょう。
病気や老衰による体調不良が疑われる場合、予防注射の接種を取り止める事がありますのでご了承ください。

【料金】
前年度登録済の場合は（注射料 2,500円・手数料 500円）合計 3,000円
新規登録の場合は（鑑札料 3,000円・注射料 2,500円・手数料 500円）
合計 6,000円

※大矢野地区は5月に実施予定です。
※なお、秋季の狂犬病予防注射は行いませんので必ず接種してください。

【予防注射日程】

期 日	地 区	時 間	場 所	
4月20日 (火)	大 道	午前 9:00 ~ 9:20	大道出張所	
		9:30 ~ 9:50	民俗資料館	
	高 戸	10:00 ~ 10:30	龍ヶ岳統括支所	
		10:40 ~ 11:10	東風留集会所	
	樋 島	11:20 ~ 11:35	樋島老人福祉センター	
		11:45 ~ 12:00	下桶川集会所	
	二間戸	午後 1:10 ~ 2:05	二間戸団地集会所	
		2:15 ~ 3:05	姫戸統括支所	
		3:15 ~ 3:30	村枝宅横広場	
		3:40 ~ 4:00	牟田公民館前	
4月21日 (水)	阿 村	午前 9:00 ~ 9:30	阿村第一公民館前	
		9:40 ~ 10:20	阿村出張所前	
		10:30 ~ 10:45	阿村漁協入口	
		10:55 ~ 11:25	阿村第六公民館前	
	合 津	午後 1:15 ~ 1:40	樋合漁協前	
		1:55 ~ 2:10	竜宮荘社員寮前	
		2:20 ~ 2:35	佐伯篤氏宅横	
		2:45 ~ 3:00	松島観光ホテル横	
		3:10 ~ 3:40	十一支部公民館横	
		4月22日 (木)	合 津	午前 9:00 ~ 9:40
9:50 ~ 10:30	旧町民センター前駐車場			
10:40 ~ 11:00	六支部公民館前			
11:10 ~ 11:25	1・2支部公民館前			
今 泉	午後 1:10 ~ 1:25	3支部公民館前		
	1:35 ~ 1:50	知十公民館前		
	2:00 ~ 2:10	今泉児童館前		
4月23日 (金)	教良木	2:25 ~ 2:40	上田五斗氏宅前	
		2:50 ~ 3:00	星平公民館前	
	今 泉	3:15 ~ 3:30	岡本芳雄氏宅横	
		4月23日 (金)	内野河内	午前 9:00 ~ 9:25
	9:35 ~ 9:55	教良木出張所前		
	10:05 ~ 10:20	和光園老人ホーム跡地		
	10:30 ~ 10:50	大平公民館前		
	11:00 ~ 11:15	山浦公民館前		
	11:25 ~ 11:45	野々川公民館前		

野焼きは法律で禁止されています

木くず、紙くず、廃プラスチック、ビニールなどの廃棄物をそのまま積み上げて燃やしたり、穴を掘って燃やしたり、ドラム缶、ブロック・レンガ積み、小型焼却炉等で燃やすことを『野焼き』といい、一部の例外を除き【廃棄物の処理および清掃に関する法律】で禁止されています。（法第16条の2）

◎なぜ（法律で）燃やしてはいけないの？

野焼きによって、黒煙、有害ガス、ダイオキシンの発生、ススによる人体や樹木などへの被害、火災の危険性など多くの人々の迷惑となるため、ダイオキシン類の発生抑制と廃棄物の適正処理を行うために規制が強化されました。

また、ドラム缶、ブロック・レンガ積みや設備の十分でない焼却炉での焼却も野焼きとみなされます。

◎法律に違反するとどうなるの？

5年以下の懲役、または1,000万円以下の罰金（またはこの併科）が課せられます。（法律第26条）平成16年5月18日施行

◎野焼きの例外（法律施行令第14条）

野焼き禁止の例外規定
1. 法律に定められた処理基準によって行う廃棄物の焼却
2. 風俗習慣上宗教上の行事を行う為に必要な廃棄物の焼却 （例：地域の行事における不要になった門松、しめ縄などの焼却、どんど焼など）
3. 農業・林業または漁業を営む為にやむを得ない物として行われる廃棄物の焼却 （例：稲わら・みかんの剪定枝等の焼却） ビニールやプラスチックは禁止です。
4. たき火その他日常生活を営むうえで通常おこなわれる廃棄物の焼却であって軽微なもの （例：暖を取るためのたき火、キャンプファイヤーなど）
5. 災害、風水害、火災、凍霜害その他の災害予防、応急対策又は復旧の為の行為
6. 国や地方公共団体が施設管理を行う為に必要な廃棄物の焼却

※ただし、気象条件や時間帯などに注意し、周囲の方の迷惑にならないように十分配慮してください。
※上記の例外規定に該当する場合でも、生活環境上支障を与え、苦情等が出た場合は、改善命令や各種の行政指導の対象となります。



●罰則（法律第25条）
5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金（またはこの併科）が課せられます。
※たとえ捨てたのがビン、缶、紙くず等のちよつとした家庭ごみであっても、この行為は不法投棄であり、犯罪行為です。厳しい処罰の対象となります。



◎小型焼却炉の使用の禁止
平成14年12月の法律の改正で焼却炉についての基準が定められました。（法律施行規則第1条の7）次の構造基準を満たさない焼却炉は使用できません。

焼却炉の構造基準
1. 焼却が摂氏800℃以上で行えるもの
2. 燃焼に必要な空気が送れるもの
3. 空気と遮断された状態でゴミを投入できるもの
4. 燃焼している温度を測定する装置が付いているもの
5. 焼却温度を保つ為の補助装置が付いているもの

※ほとんどの家庭用焼却炉は基準を満たしていない為使用できません。

不法投棄は
犯罪です

◎何人も、みだりにごみを捨て、ごみを山林、原野、道路沿いや河川沿いに捨てるモラルのない人が存在します。最近では、家電リサイクル法が施行されたこともあって、個人による電化製品などの不法投棄の事案が急増しています。

しかし、このルールを無視して、ごみを山林、原野、道路沿いや河川沿いに捨てるモラルのない人が存在します。最近では、家電リサイクル法が施行されたこともあって、個人による電化製品などの不法投棄の事案が急増しています。

16条）

軽自動車税減免のお知らせ

身体・精神・知的障がい者（18才未満の身体障がい者や精神・知的障がい者と生計を同じくする人も含む）が所有する軽自動車並びに障がい者のために特別の仕様がなされた軽自動車で、一定の要件に該当する場合は軽自動車税を免除する制度があります。

月30日）の7日前までに、税務課、市民窓口課、姫戸・龍ヶ岳統括支所の窓口で申請が必要です。
※身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育（愛護）手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方で、下記に該当する方です。

この制度を利用する場合は、軽自動車税の納期限（4別表1 障がい者が所有する軽自動車の減免

軽自動車の所有(取得)者	軽自動車の運転者	使用の目的	申請に必要な書類	減免台数	その他
障がい者の方に限る	障がい者本人	特に問わない	減免申請書、各手帳、運転免許証、印鑑、自動車検査証	障がい者1人につき自動車、軽自動車（バイクを含む）のいずれか1台	自動車検査証に事業用と記載されているものは対象になりません
	障がい者と生計を一にする者	障がい者のために使用すること ・通学 ・通院 ・通所 ・生業	上記のほかに、 ・通学→通学証明書 ・通院→通院証明書 ・通所→通所証明書 ・生業→所得証明書等 ※障がい者のみで構成される世帯の障がい者を常時介護する者が運転する場合は、併せて常時介護証明書が必要です		
	障がい者のみで構成される世帯の障がい者を常時介護する者				

別表2 障がい者のために特別の仕様がなされた軽自動車の減免

利用の目的	軽自動車の構造・種類	軽自動車の所有(取得)者	軽自動車の運転者	申請に必要な書類	減免台数
障がい者等の利用のみに供されるもの	特別の仕様がなされた軽自動車に限る(8ナンバーのみ) 自家用、事業用は問わない	特に問わない		減免申請書、各手帳、運転免許証、印鑑、自動車検査証、軽自動車の変更部分(前後左右・構造)の写真	制限なし

※特別な仕様とは、車椅子の昇降装置を設置するなどのことをいいます。

- ▼**アメリカ合衆国ホームステイに参加してみませんか?**
企画政策課
- 上天草市では、「上天草市まちづくり事業推進基金」を活用し、青少年人材育成海外派遣事業を実施します。この事業は、上天草市に住む青少年が、直接外国の市民生活、学校生活を体験しながら国際交流を深め、幅広い視野と国際感覚豊かな青少年の育成を図るために実施するものです。
- ▼**研修地** アメリカ合衆国西海岸 (▼**研修期間** 7月下旬から1カ月間(小学生は3週間))
- ▼**募集期間** 4月20日(火)～5月20日(木)
- ▼**申込応募について** 募集定員は13名程度とし、対象者は市内在住の小学生(5年生以上)、中学生、高校生とします。ただし、市外の学校へ通学する生徒でも保護者の方が市内居住者であれば対象とします。
- ▼**研修費用** 研修参加費用として、49万8,000円(小学生は47万8,000円)が必要となりますが、上天草市が最大50%(原則として1人25万円まで)

- ▼**チリ大地震被災者に対する救援金の募集**
2月に南米チリ共和国で発生した大地震については、多数の死傷者が発生しており、日本赤十字社は、国際赤十字と連携して積極的に被災者の救援を行うこととしており、「チリ地震救援金」を募集しています。
- ▼**募集期間** 4月30日(金)まで
- ▼**受付口座(郵便振替)**
▽口座番号 001101215606
- ▽加入者名 日本赤十字社
- ▽通信欄 「チリ大地震」と明記してください。
- ※受領書を希望される方は、併せて「受領書希望」と明記してください。また、郵便局・ゆうちょ銀行窓口での取り扱いの場合、送金手数料は無料です。

税のひろば

4月の納税

- ▼固定資産税 第1期
- ▼軽自動車税 全期
- ▼納期限 4月30日(金)
- ▼口座振替日 4月26日(月)

平成22年度納税日

- ▼市県民税(普徴)
 - ▼第1期 6月30日
 - ▼第2期 8月31日
 - ▼第3期 11月1日
 - ▼第4期 平成23年1月31日
- ▼固定資産税
- ▼第1期 4月30日
- ▼第2期 8月2日
- ▼第3期 12月27日

税務課

平成22年度の各種税の納期限が決まりました。納期限を守り、正しい納税に心がけましょう。

相談・申請

行政相談

総務課行政係

- 行政に関する苦情、要望および意見等がありましたら、お気軽にご利用ください。
- ▼**開設日** 5月6日(木)
- ▼**松島** 13時～16時・社会福祉協議会松島本所

消費生活相談

商工観光課

- 次のとおり消費者生活相談を実施します。
- 秘密は厳守しますので安心してご相談ください。
- ▼**開催日** 4月20日(火)、22日(木)、27日(火)、5月6日(木)、11日(火)、13日(木)、18日(火)
- ▼**時間** 10時～16時

年金相談

保健課

- ▼**開設日** 5月13日(木)
- ▼**大矢野** 13時～16時・大矢野老人福祉センター

借金でお困りではありませんか?

九州財務局の「多重債務相談窓口」では、消費者金融・クレジットなどの借金の返済でお困りの方々からのご相談を受けています。借り入れの状況等をお聞きし、債務整理の方法等の情報提供、法律相談窓口の紹介等を行います。

- お一人で悩まず、お気軽にご相談ください。
- ▼**対応時間** 月～金(祝祭日除く) 原則9～12時・13～17時
- ▼**費用** 無料
- ▼**専用電話** ☎096(351)0150

イベント・募集

障がい者・障がい児をもつ親の会を発足します

福祉課

「子どもの発達や関わり方がわからない」「子どものことでだれにも相談できない」「地域で生活しにくい」と一人で悩んでいませんか? 人には、いろいろなカラー(個性)があります。(障がいも一つの個性だと思います。) 私たちはこの会を通してそれぞれのカラーを生かして子どもも輝いて、親も輝いて生きていきたいと思っております。

- 親の会「レインボー」に参加し私たちと共に楽しくお話や活動しませんか? 詳しくは問合せ先までお尋ねください。
- ▼**申込締切** 5月15日

問合せ先

大矢野庁舎

〒869-3692
上天草市大矢野町上 1514
☎0964(56)1111
総務課・財政課・税務課・納税課・監理課・大矢野窓口センター・企画政策課・商工観光課・農林水産課・地籍調査課・企業誘致課・環境衛生課・会計課・議会事務局・農業委員会・監査委員事務局

松島庁舎

〒861-6192
上天草市松島町合津 3538-3
☎0969(56)1111
市民窓口課・建設課・都市整備課・保健課(保健センター・健康づくり推進室)・高齢者ふれあい課・福祉課・教育委員会(学務課・社会教育課)

姫戸統括支所・水道局

〒866-0195
上天草市姫戸町姫浦 2502-3
☎0969(58)2111

龍ヶ岳統括支所・情報推進室

〒866-0292
上天草市龍ヶ岳町高戸 1412
☎0969(62)1111

▼問合せ先 日本赤十字熊本
県支部振興課
☎096(384)2120

▼アカモクの種まきで
藻場を増やそう

温暖化や環境悪化により藻場が減少し、魚など海産物が少なくなり漁業の低迷が続いています。シートラストでは、子どもたちが願いを込めて書いた短冊にアカモクの種を貼り付け海に撒いてもらい、藻場を復活させていきたいと思っておりますので皆さんの参加をお待ちしています。

▼日時 4月29日(木) 10時～
▼集合場所 宮津海遊公園
▼問合せ先 NPO法人「シートラスト」(事務局) 大矢野町商工会内 担当坂口
☎0964(56)0244

障がいのある方を対象にした職業訓練生の募集

【在宅パソコン技能習得科】
▼受講できる障がい区分 身体のうち聴覚・上肢・下肢・内部、精神・難病
▼定員 5名
▼受講料 無料
▼内容 eラーニングを使用し、Word・Excel・

PowerPoint・Accessの利
用技術を習得する
▼募集期間 4月30日(金)
まで

▼訓練期間 6月1日(火)
～8月27日(金)
▼訓練場所 自宅
▼スクーリング 月に1回程
度熊本市で実施
▼問合せ先 最寄りのハロー
ワーク、または熊本高等
技術訓練校
☎096(378)0121

**第8回子育て講演会
inあまくさ**

子育て真っ最中のみなさん、お子様と一緒にご参加しませんか？お子様と遊び、童心に帰ってこころと身体をリフレッシュしましょう。
▼日時 5月15日(土) 14時～
▼場所 天草市民センター体育館
▼受付 13時30分～
▼入場料 無料
▼主催 天草公立保育所、幼稚園保育部会、天草の子育てを考える会
▼問合せ先 教良木保育園 前田
☎0969(57)0064

その他

行政組織改編

市では、行政組織の効率化と、迅速かつ的確な行政サービスを提供するため、上天草市行政改革実施計画に基づき、平成18年度から段階的に組織を見直してきました。
平成22年4月1日から、行政組織の一部を次のように改編します。

▼地籍調査課 税務課に地籍調査係として配置
▼環境衛生課 大矢野庁舎1階に配置
▼農業委員会事務局 大矢野庁舎2階に配置
▼連絡先 ☎代表0964(56)1111

□組織改編(配置変更含む)に伴う取扱い業務について
次に掲げる業務は、松島庁舎では市民窓口課、大矢野庁舎では環境衛生課で行います。
▼指定ごみ袋等の販売に関する
▼畜犬登録および狂犬病予防注射に関すること

☎総務課

工事等入札結果

☎監理課

▼入札日▼工事(委託)名①
工事(委託)場所②契約者③
契約金額④工事(委託)期間
▼2月17日入札分
▼大瀧ポンプ場・北部配水池
問テレメーター修繕工事
①大矢野町登立地区内②
(株)九電工 天草営業所
(天草市)③404万400
円④2月～3月
▼上天草市立斎場改築(設備)
工事
①大矢野町登立地区内
②(株)汐田電設(大矢野町)
③2,404万5,000
円④2月～3月

▼市道環状北線舗装工事
①大矢野町登立地区内
②(有)植田工務店(大矢野町)
③237万3,000円
④2月～3月

**市内小・中学校教職員の
勤務時間変更のお知らせ**

☎学務課

熊本県職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部が改正され、平成22年4月1日から施行されることになりました。改正に伴い勤務時間はこれまでの1日8時間から7時間45分に変わることになりました。
上天草市内の小・中学校では、教職員の勤務時間をこれまでの8時15分開始、17時終了を8時15分開始、16時45分終了に変更することになりました。児童生徒の教育活動は、これまでどおり大きく変わることはありません。

市職員人事異動(敬称略)

☎総務課

□4月1日付け(カッコ内は前所属)

■総務企画部
●総務課▽課長 橋本秀雄
(福祉課・課長)▽課長補佐 渡辺日出男(地籍調査課・主幹)▽課長補佐 坂田結二(税務課・課長補佐)▽鍛釣仁(県派遣終了)▽何川文敏(県派遣終了)
▼熊本県後期高齢者医療広域連合派遣▽吉本博明(社会教育課)
▼国出向▽川端直(企画政策課情報推進室)
●財政課▽課長 竹下学(納税課・課長補佐)▽課長補佐 濱崎裕慈(財政課・主幹)
●監理課▽課長 楠本金生(都市整備課・課長補佐)▽山下祐一郎(福祉課)
●企画政策課▽岡元宏洋(国出向終了)
▼情報推進室▽室長 小多貞利(姫戸統括支所・次長)▽

宮崎真司(学務課)
■経済振興部
▽部長兼企業誘致課長 坂中孝臣(企業誘致課・課長)
●農林水産課▽課長 吉本尚文(農林水産課・審議員)▽課長補佐 勇光也(農林水産課・主幹)▽課長補佐 松原繁行(農業委員会・主幹)▽山隅昌幸(保健課)▽島崎克明(都市整備課)▽千原博勝(地籍調査課)
▼県派遣 園田健吾(監理課)
●商工観光課▽課長 和田好正(総務課・課長補佐)
●企業誘致課
▼県派遣 寺中寛人(総務課)
■市民生活部
▽部長 佐伯秀昭(経済振興部・部長)
●税務課▽課長 澤村弘史(財政課・課長補佐)▽課長補佐 井手口康隆(福祉課・

主幹)▽平野洋二(地籍調査課)▽山下秀文(地籍調査課)▽甲田雄大(保健課)▽本多孝行(上天草総合病院派遣終了)▽柿原利彦(保健課健康づくり推進室)▽本多志保(議会事務局)
●納税課▽課長 木下厚生(社会教育課・課長)▽課長補佐 松本典昭(上天草総合病院派遣終了・課長補佐)
●大矢野窓口センター▽課長・鬼塚英雄(商工観光課・課長)▽桑畑昭子(保健課健康づくり推進室)
●環境衛生課▽課長 藤島幸治(建設課・課長補佐)▽課長補佐 西釜真二(社会教育課・課長補佐)▽森口真喜男(農林水産課)
●市民窓口課▽課長 平田英昭(納税課・課長)▽園田司(環境衛生課)▽川口るり子

(税務課)▽平松幸彦(税務課)▽山下佐代(姫戸統括支所)
▼阿村出張所▽所長 黒瀬真紀子(阿村出張所・主幹)▽田嶋伯朗(学務課)
▼教良木出張所▽所長 吉永友子(市民窓口課・主幹)
▼姫戸統括支所▽岩本美智子(龍ヶ岳統括支所)▽磯部正昭(農林水産課)
●龍ヶ岳統括支所▽支所長 大塚以久哉(企画政策課情報推進室・室長)▽次長 岩本一男(水道局・次長)▽堀川穂積(農業委員会)
■建設部
▽部長 尾上徳廣(建設課・課長)
●建設課▽課長 大谷達巳(農林水産課・課長補佐)▽課長補佐 木本昌亮(都市整備課・主幹)▽鬼塚昭彦(農林水産課)▽瀬脇和弘(上天

草総合病院派遣終了)
●都市整備課▽課長 川口達郎(農林水産課・課長)▽課長補佐 福丸功(環境衛生課・課長補佐)
■健康福祉部
▽部長 杉田省吾(監理課・課長)
●福祉課▽課長 大西訓(高齢者ふれあい課・課長)▽松本洋司(企画政策課)
▼合津保育園▽大谷薫(ひめど保育園)▽藤川里子(阿村保育園)
▼阿村保育園▽小西貴美子(合津保育園)▽西村久美枝(合津保育園)
▼教良木保育園▽園長 前田美和子(ひめど保育園・園長)▽水野千恵(ひめど保育園)
▼大道保育園▽古谷恵(樋島保育園)▽川崎千穂美(高戸保育園)

ねんきん笑顔

**退職(失業)による
特例免除制度**

厚生年金に加入していた方が20歳以上60歳未満で退職(失業)すると、市区町村役場で国民年金の第一号被保険者になるための手続きを行い、月額14,660円(平成22年度は15,100円)の保険料を納めることになります。

一方、保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

免除制度を利用すると、保険料を納めなくとも、免除された期間は次のように扱われます。①老齢基礎年金・老齢厚生年金の受給資格期間の25年に算入されます。②老齢基礎年金の2分の1の年金額が保障されます。③障害基礎年金・遺族基礎年金の受給資格期間に算入されます。

●退職(失業)時の特例免除制度

免除申請する年度またはその前年度に退職(失業)した方は、特例免除制度を利用できます。この特例免除では、通常審査の対象となるご本人の所得の状況を除外して審査が行われます。ただし、配偶者、世帯主に一定以上の所得があるときは免除が認められないことがあります。※退職には自己都合退職も含まれます。

●被扶養配偶者の方

厚生年金加入者の20歳以上60歳未満の被扶養配偶者の方は、配偶者の退職(失業)によって、国民年金の種別が、第三号被保険者から第一号被保険者にかわり、保険料の納付義務が生じます。

この被扶養配偶者だった方も、配偶者の方が退職(失業)時の特例免除に該当すれば、同時に免除申請をすることによって、免除が認められることになっています。

なお、免除された期間については、10年以内に「追納」をして、老齢基礎年金の年金額を増やすこともできます。

免除制度と追納制度の詳細については問合せ先にご相談ください。

●問合せ先

本渡年金事務所
☎0969(24)2112
市役所保健課年金係
☎0969(56)1111

今日からさっそく

介護予防

～ 特定高齢者 ～

まだまだ聞き慣れない言葉ですが、「特定高齢者」とは、日常生活を送るうえでの心身の機能が低下して、介護予防サービスをぜひ使っていただきたいと判断された方のことをいいます。

上天草市では、3月中旬に、65歳以上の介護保険第1号被保険者の方全員に「基本チェックリスト」を桃色の封筒でお送りしました。チェックリストに回答すると、介護予防のサービスを受ける必要があるかどうかや、どのようなサービスを受けたいかについて知ることができるようになっています。内容は、高齢者ふれあい課で保健師が確認し、介護予防のサービスを受ける必要が高い方には、次の段階である生活機能チェック・検査をご案内します。最終的に「特定高齢者」として決定されると、生活機能の低下分野や状態に応じて、保健師が立てた計画に沿って教室の利用ができます。教室には「運動機能向上」「栄養改善」「口腔機能向上」「認知症予防」などがあり、昨年度も約50人の方が事業に参加されました。

生活機能評価（基本チェックリスト）や特定高齢者等についての質問や相談がありましたら、高齢者ふれあい課（上天草市地域包括支援センター）にご連絡ください。また、桃色の封筒を出し忘れていた方は提出をお願いします。

●問合せ先
○地域包括支援センター（松島庁舎）
☎ 0969 (56) 1111



- ▼高戸保育園▽浦中節代（大道路保育園）▽森野昌子（教良木保育園）
- ▼樋島保育園▽瀧下とも子（高戸保育園）▽池上春美（ひめど保育園）
- 保健課▽山口千重（建設課）▽岡原正和（農林水産課）
- ▼健康づくり推進室▽永野富子（高齢者ふれあい課）
- 高齢者ふれあい課▽課長 舛本伸弘（高齢者ふれあい課・課長補佐）▽課長補佐 村川和敬（企画政策課・主幹）▽松本憲昭（税務課）
- 老人ホーム和光園▽老人ホーム長 西中憲昭（会計課・課長補佐）
- 教育委員会事務局
▽部長 村枝誠二（議会事務局・事務局長）
- 学務課▽海崎竜也（総務課）▽山崎大勝（納税課）
- ▼小学校▽坂本真衣（上北小学校）▽吉坂葉子（大矢野中学校）
- ▼中南小学校▽小山アケミ（維和中学校）
- ▼阿村小学校▽塚田登喜子（今津小学校）▽福田世美子（樋合小学校）
- ▼今津小学校▽岡本武子（姫戸小学校）
- ▼姫戸小学校▽高丸和美（姫戸中学校）
- 長）▽大窪直（龍ヶ岳統括支所・統括支所長）▽竹中正顕（地籍調査課・課長）▽瀬脇庫一（老人ホーム和光園・老人ホーム長）▽鍛田成朗（水道局・局長）▽太田幸明（阿村出張所・所長）▽藤本幸久（教良木出張所・所長）▽松尾慶一（大矢野窓口センター・課長補佐）▽梅本廣昭（龍ヶ岳統括支所・次長）▽水野清美（会計課・主幹）▽宮島輝子（市民窓口課・主幹）▽中筋むつみ（市民窓口課・主幹）
- ▽平山直美（市民窓口課・主幹）▽池田良子（商工観光課・主幹）▽浦本啓子（社会教育課・主幹）▽緒方忠臣（水道局・主幹）▽萩政道（建設課・運転士）▽福田花織（保健課・保健師）▽岩崎なみ子（阿村保育園・主任保育士）▽畑口美紀子（教良木保育園・園長）▽中山涼子（教良木中学校・

- ▼大矢野中学校▽竹本和代（上小学校）
- ▼阿村中学校▽浦山みづえ（阿村小学校）
- ▼姫戸中学校▽福田博子（中南小学校）
- 社会教育課▽課長 中文近（総務課・課長補佐）▽課長補佐 前田忠秋（社会教育課・主幹）
- 議会事務局▽局長 森内孝生（財政課・課長）▽川端彰（税務課）
- 会計課▽課長 杉田良一（総務課・課長）▽課長補佐 岩井正光（水道局・主幹）▽坂口美也子（学務課）
- 農業委員会▽赤穂幾朗（市民窓口課）
- 監査委員事務局▽局長 井上和男（監査委員事務局・局長）
- 水道局▽局長 松本和任（都市整備課・課長）▽次長 緒方雅文（税務課・主幹）▽楠本彰一（龍ヶ岳統括支所）
- 上天草総合病院（出向）
- 事務部総務課▽課長補佐 尾崎忠男（建設課・主幹）

□ 4月1日付け

新規採用者（敬称略）
☎ 総務課

- 総務企画部
 - 財政課▽永田秀明
 - 経済振興部
 - 農林水産課▽最上辰徳▽山川葉子
 - 商工観光課▽松下伊津子
 - 市民生活部
 - 税務課▽直江貴明
 - 建設部
 - 建設課▽桑田桂
 - 健康福祉部
 - 福祉課▽橋本進之介
 - 保健課
 - ▼健康づくり推進室▽白川淑恵▽塚本祐子
 - 教育委員会事務局
 - 学務課▽井村美琴
 - 社会教育課▽竹本賢矢
- 市職員退職者（敬称略）
☎ 総務課
- 3月31日付け
 - ▼退職▽村田一安（市民生活部・部長）▽松浦省一（健康福祉部・部長）▽永森文彦（建設部・部長）▽鬼塚憲雄（教育委員会事務局・部長）▽池田昇（会計課・会計管理者（課長））▽下森雄二（市民窓口課・課長）▽直江幸子（大矢野窓口センター・窓口センター長）▽小幡孝行（税務課・課長）▽生川隆廣（環境衛生課・課長）

キユウリ黄化えそ病蔓延防止に努めましょう

キユウリ黄化えそ病は、県内での初発生から3年が経過し、天草でも全域で確認されるようになりました。この病気が、メロン黄化えそウイルス（MYSV）によって引き起こされる病気です。このウイルスに感染すると、キユウリの葉は黄から黄緑のモザイク状の斑点を生じ、次第に株全体に拡大し葉が黄から白化して減収や果実の品質低下を引き起こします。

ウリの適温域では増殖スピードが非常に速いため、侵入防止対策と早期発見、防除の徹底が重要です。また、冬春期はハウス内で越冬したものが主な伝染源となり、残存したミナミキイロアザミウマは、夏秋期にハウス内外で増殖して伝染源となることが予想されます。

- ①栽培が終了し株を抜き取った後は、虫の脱出と施設内での増殖を防ぐため、夏期には2週間以上、施設内を蒸し込み殺虫します。
- ②発病株をほ場内に放置せず、早期に抜き取り土中に埋設します。
- ③ミナミキイロアザミウマの侵入を防ぐには、目合い0.4mmの防虫ネットと紫外線力を

善意に感謝

▼ボランティア活動
市内の福祉施設（松朗園・きららの里・南風苑）にボランティアサービスをした方々を紹介いたします。（敬称略）

市のデータ

人口	32,117人
男性	15,081人
女性	17,036人
世帯数	12,265戸
市の面積	126.14km ²
平成22年3月31日現在	

ツトフィルム併用や、青色粘着板の設置、ほ場周辺の除草が有効です。これら対策は、個々の農家による取り組みだけでは黄化えそ病を防ぐことはできません。地域全体での蔓延防止へ向けた取り組みをお願いします。

○中田理髪店、タカシスタジオ、オノウブル、菓子工房アローム、本郷地区絵手紙もみじ会、天理教大矢野支部、山本春子、吉川キヨカ、木村政恵、前川タマノ、嘉悦昭子、濱口民謡教室、西山カラオケ教室、水野国夫先生、ゆりかご宅急便、北里カラオケ愛好会、龍ヶ岳老人クラブ連合会

▼ふるさと納税に寄付
▽地場産業の育成事業
●天草漁協大矢野支支所

水道だより～卯月～

☎ 水道局

【転入してこられた方へ】
●「開始届」が必要です
まだ手続きがお済みでない方は、至急お願いいたします。また、社宅・アパートなどで入れ替わりで入居された方は、使用者の「変更届」を提出してください。手続きは、水道局をはじめ、大矢野・松島庁舎、姫戸・龍ヶ岳統括支所、各出張所で受け付けています。

●ご注意ください
大家さんや不動産屋さんが代理で、提出されてる場合がありますので御確認をお願いいたします。また、3月下旬または4月に入居された方の、水道料金は5月分からの請求となります。

●支払いについては次の方法があります
①口座引落（毎月25日 土日祝祭日は、その翌日）
お届印・通帳・「検診のお知らせ票や領収書」を持参のうえ金融機関で直接申請してください。お届印等確認後金融機関経由で送られてきます。ただし、時間がかかる場合がありますので、手続き完了までは、納付書を送付しますので、②の要領

でお支払いください。
※取扱金融機関 あまくさ農協・肥後銀行・熊本ファミリー銀行・熊本信用金庫・熊本県信用組合・ゆうちょ銀行
②納付書（水道局郵送）
上記取扱金融機関または、大矢野・松島庁舎、姫戸・龍ヶ岳統括支所でお支払いください。
③水道局が委託された者が訪問し、支払って頂きます。【お願い】
水道を利用して頂いているお客様のなかに売買・譲渡・相続の登記が、まだの方や御親族や亡くなられた方の名前になっているケースが、たまに見受けられます。気がついた際は、ご連絡をしていますが、件数が多いため把握出来ていない方もいます。検針のお知らせ票や領収書で、ご確認いただき該当される方は、申請をして頂きますようお願いいたします。
※口座引落にされている方は、変更届も併せて頂くこととなりますので、ご面倒ですがよろしくお願ひします。

わんぱく ざかい

何川 ^{れん} 遼くん

大矢野町上



◆誕生日◆
平成 21 年 3 月 19 日
◆パパ◆
何川 嘉一さん
◆ママ◆
有香さん
★本人からひとこと
みさねえちゃん、る
なねえちゃんこれから
もいっぱい遊んでね

川端 ^{みお} 美音ちゃん

大矢野町登立

◆誕生日◆
平成 20 年 5 月 25 日
◆パパ◆
川端 直さん
◆ママ◆
愛さん
★本人からひとこと
ばあちゃん、帰ってき
たら遊ぼうね。



かわいい子どもの写真を募集しています!

上天草市に在住している 1～3 歳のお子さんで①住所②子ども氏名③ふりがな④生年月日⑤保護者の氏名⑥子どもに対するコメント (30 字以内・どなたからでも結構です)⑦連絡先を添えて上天草市広報係 (〒869-3692 上天草市大矢野町上 1514) まで送ってください。

なお、写真の裏面には、お子さんのお名前を記入してください。応募多数の場合は、先着順に掲載となりますのでご了承ください。

おばちゃんたちの味の工房

上天草市活性化グループ協議会が地産地消の拡大、安心・安全な食品の提供を目的に「おばちゃんたちの味の工房」と題してチラシを作成し、各世帯に配布しました。同協議会加盟店が販売する商品には目印として下のシールが貼られています。

同協議会は農業女性の生活安定と意識向上を目的に結成。現在は 18 グループが参加し、地産地消、郷土料理等食文化の推進などの活動に積極的に取り組んでいます。



編集後記

▽この広報 4 月号が皆さんのお手元に届くころには卒業や入学のシーズンを終えていることでしょう。そして、学校や職場では新しい一歩を踏み出した方も多いのではないかと思います。慣れない環境で不安や戸惑いもあるかと思いますが、それぞれの夢に向かって頑張ってください。心からエールを送ります。▽今朝も小中学生の皆さんから大きな声での「おはようございます!」の挨拶が聞けました。やはり地域でも学校でも職場でもコミュニケーションの第一歩は元気の挨拶ですね。気持ちの良い挨拶で 1 日をスタートしましょう。私も、今年入庁した新人さんに負けないよう、初心を忘れずに頑張っていきたいと思えます。

▽あつという間に一年が過ぎてもう 4 月ですね。入学や入社など新しい環境に慣れるまではなにかと大変だと思えますがみなさん頑張っています。市役所にも新しく 12 名の新規採用職員が入庁してきました。私も新人さんに負けないように精進していきます。▽最後になりましたが、今年度も広報を引き続き担当することにしました。少しでも読みたいと思えますので、今後とも広報上天草をご愛読いただきますようお願いいたします。

(はんにゃ?)